

もていふは ことごとくまゝにまゝに
あつたまゝにまゝにまゝにまゝに
社名のまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに
まゝにまゝにまゝにまゝにまゝに

地を越え通の舟一葉も波も
三つに波も三つに波も三つに波も
三つに波も三つに波も三つに波も

浪を舟も波も三つに波も

まゝにまゝにまゝにまゝに



尤也成十好易貴之地種波南
 御坊蘇花屋泉俳席之園

口
 口
 口

増補四季部類大全

○ 昔夏社を設け四段不殺身と考へて涼を準之正月公事
且く初と始として乾坤植物生類衣食神釈の故書
士月公事未の部とち法を衆む巻二同ハ見贈然して
搜索抄卷二事異存に百條寸頗便捷と云

○ 歳旦之詞

さいとんふりひあまのる景物をいつくしん此
部ハいつくしん

○ 乾坤

天象海内乾坤之既水道時候人事未悉く
此部おぬじまて正月ふらちるは各部一
所よことりるまにいつくしんものハ。とりりて
ふり各部をれ各條を定

○ 植物類

植物類此部ふあひひ季節ふおんて諸部各
いつくしんのハ宗匠たきとひして判指の事

○ 生類

禽獸魚虫此部おぬじまて季節ふあひひひとも
生類の判指のものハ其末のともは各條の便り
これ各部倣之

○ 衣食類

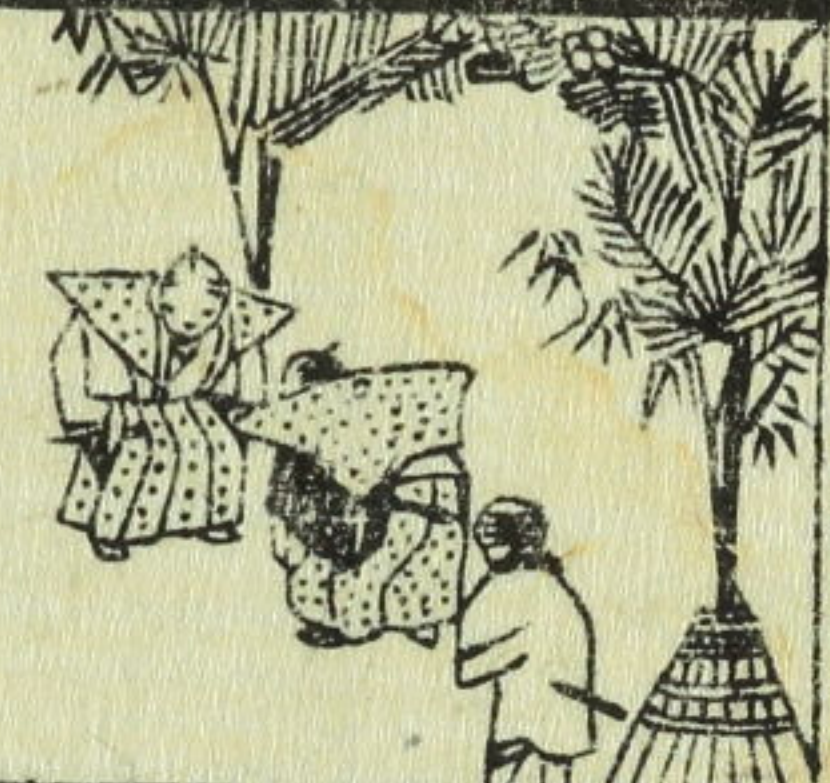
衣食飲食此部おぬじまて植物或は生類お
ぬじまての衣食おぬじまておぬじまて

○ 神釋

神事法は各巻にて其法ふあひひいつくしん
ハ此部ハ載す

○ 公事故書

古事用ひてまゝ之ハ所を衆むまて乾坤
植物生類衣食神釈の故書おぬじまて

元日		歳旦之詞	正月	○春
孟夏 首夏	卯月 乙卯月 乙卯月	乾坤	四月	○夏
素秋 蘭秋	涼月 庚則	乾坤	七月	○秋
孟冬 上冬	神無月 初冬月 初冬月	乾坤	十月	○冬

○歳末之詞

歳暮の詞の六つありて、画号を加へ又ハ詠歌の
 景物は、此部に、
 此部に、

○懐紙旬式十二法、或は、
 十、

花屋菴鼎左著
 辰一井舉一校

正月歳旦

立 春	歳首 上日	新春 三元	聖節 東君	雜旦 改旦	正月 歳朝	元旦 元朝
--------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

四月乾坤

卯 卯	和清天	梅 天	小 滿	立 夏	仲呂 青和	新夏 早夏
--------	-----	--------	--------	--------	----------	----------

七月乾坤

初 秋	高 秋	為小の秋	と卯秋	秋 分	立 秋	孟秋 上秋
--------	--------	------	-----	--------	--------	----------

十月乾坤

亥 子	下元 十月日	答 鐘	應 鐘	小 春	小 六月	立 冬
--------	-----------	--------	--------	--------	---------	--------

春分

初
鶏

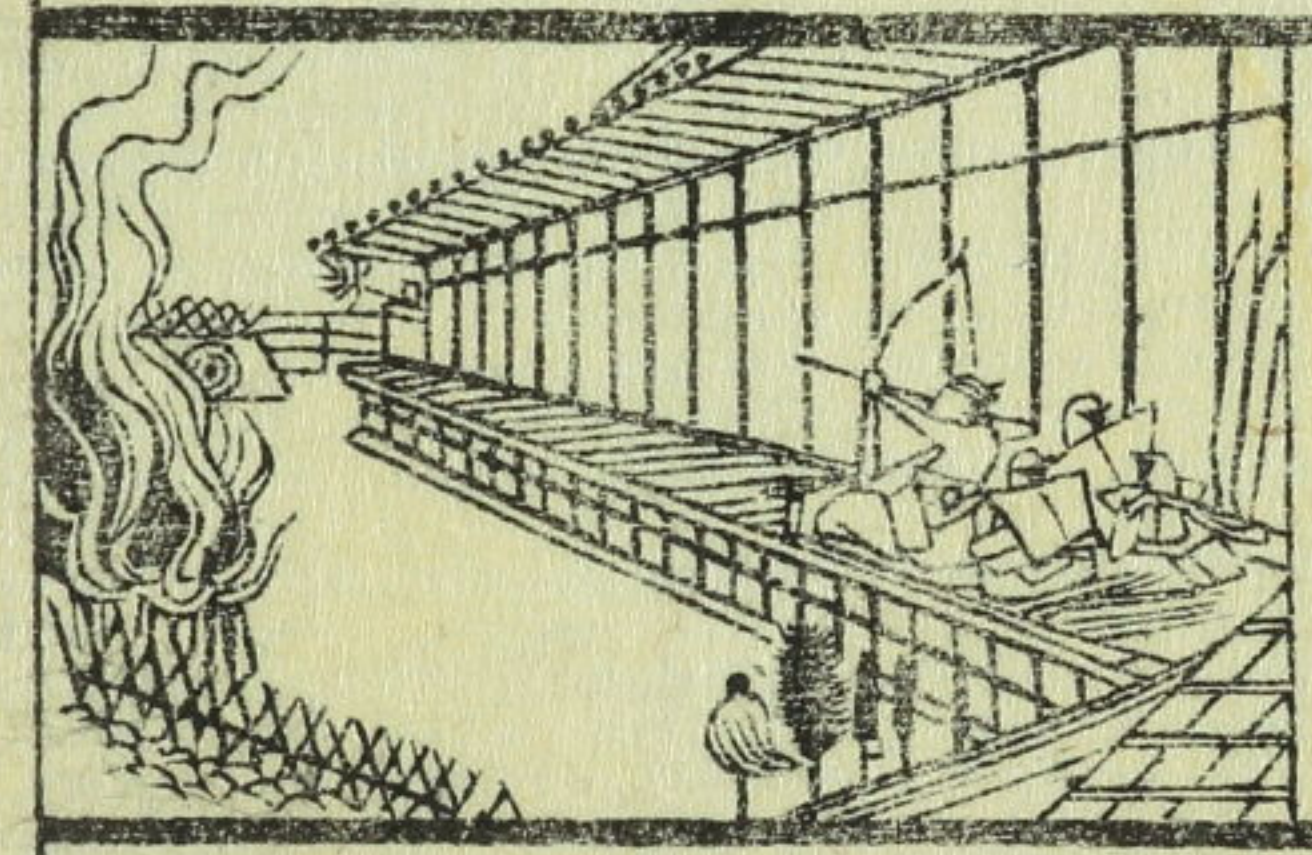
初
明

明
春

春分
春分

春分
春分

春分
春分



短
夜

大
失
數

早
秋

錢
暑

殘
暑

秋
分

初
嵐

秋
分

秋
分

時
雨

時
雨

時
雨

時
雨

時
雨

時
雨

時
雨

正 歲旦

四方のしん
初め

初 空

ふくろ

年 頭

ふくろ

ふくろ

ふくろ

四 乾坤

此下夏三月に
ついで

初 暑

蚊 愠

汗

汗 子 拭

汗の汗
ぬぐ

扇

七 乾坤

律 於 涼

新 涼

初め

稻 妻

初 月

花 火

七 日 節 句

十 乾坤

初 雪

初め

初 霜

初め

初 氷

初め

冬 さい

初日

年 於 初

初め

改 年

初め

初め

む 年

新 年

初め

團 扇

初め

日 傘

編 笠

ふ 年

植 物 類

七 夕

た か ぶ

織 女

牽 牛

星 合

二 星

天 の 川

冬 籠

冬 構

初め

爐 開

火 燧 垣

初め

此下中三月

正 歳旦

あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの
年	年	年	年	年	年	年	年
玉	禮	花	花	花	花	花	花

四 植物

牡丹	牡丹	牡丹	牡丹	牡丹	牡丹	牡丹	牡丹
あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの
燕	燕	燕	燕	燕	燕	燕	燕
子	子	子	子	子	子	子	子
花	花	花	花	花	花	花	花

七 乾坤

銀河	銀河	銀河	銀河	銀河	銀河	銀河	銀河
星	星	星	星	星	星	星	星
子	子	子	子	子	子	子	子
眼	眼	眼	眼	眼	眼	眼	眼

十 乾坤

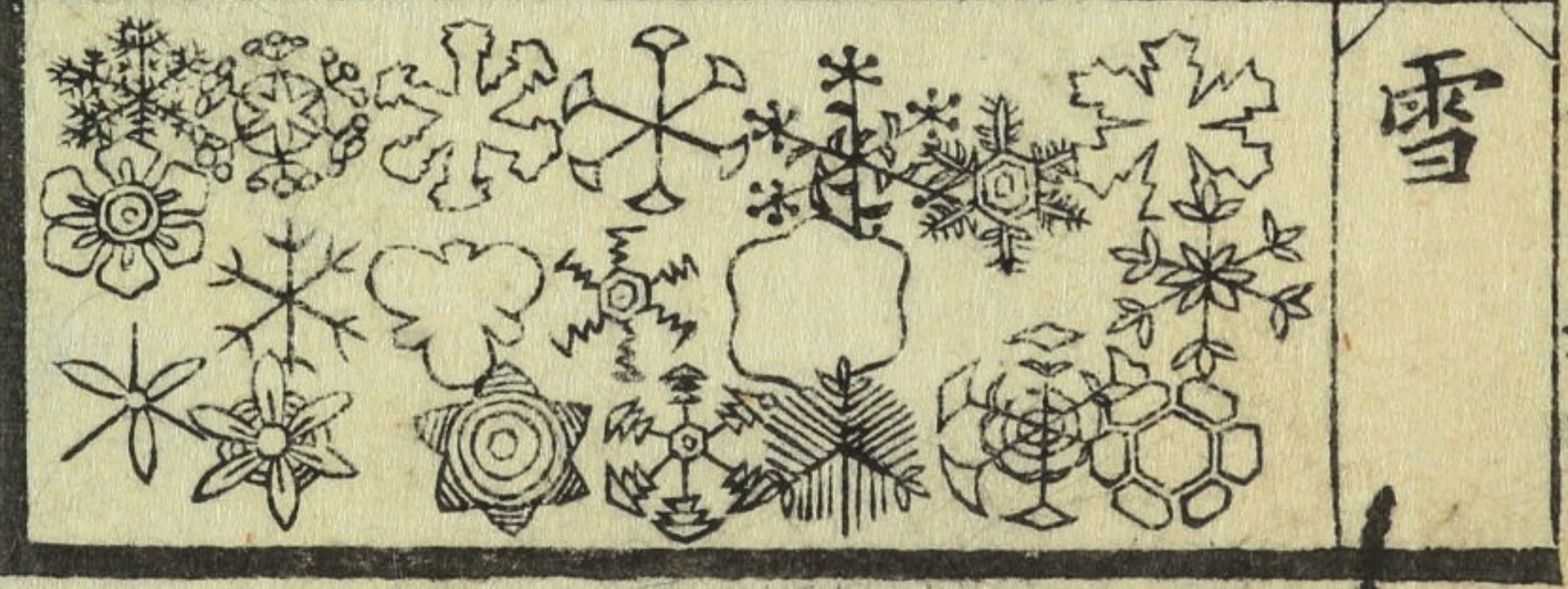
雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪	雪
花	花	花	花	花	花	花	花
子	子	子	子	子	子	子	子
眼	眼	眼	眼	眼	眼	眼	眼

御慶	御慶	御慶	御慶	御慶	御慶	御慶	御慶
年	年	年	年	年	年	年	年
花	花	花	花	花	花	花	花
初	初	初	初	初	初	初	初
霞	霞	霞	霞	霞	霞	霞	霞
初	初	初	初	初	初	初	初
鳥	鳥	鳥	鳥	鳥	鳥	鳥	鳥
初	初	初	初	初	初	初	初
夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢
初	初	初	初	初	初	初	初
曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆

美人草	美人草	美人草	美人草	美人草	美人草	美人草	美人草
花	花	花	花	花	花	花	花
初	初	初	初	初	初	初	初
夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢
初	初	初	初	初	初	初	初
曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆

燕子花	燕子花	燕子花	燕子花	燕子花	燕子花	燕子花	燕子花
花	花	花	花	花	花	花	花
初	初	初	初	初	初	初	初
夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢
初	初	初	初	初	初	初	初
曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆

霜	霜	霜	霜	霜	霜	霜	霜
水	水	水	水	水	水	水	水
初	初	初	初	初	初	初	初
夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢	夢
初	初	初	初	初	初	初	初
曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆	曆



正 歳旦

若夷 庭竈 羊男 若水 井ひき 初午水

四 植物

立葵 茶挽草 麥秋

七 乾坤

七箇の丹 七箇の丹 七箇の丹 七箇の丹 七箇の丹 七箇の丹 七箇の丹

十 乾坤

冬之月 月之月 鐘之月 鐘之月 鐘之月 鐘之月 鐘之月

脚降 歳徳 門松 注連飾 門飾 門松神棚

紫菀 紫菀 紫菀

扇置 踊 盆衝突入 中元十音 七夕鞠

山眠ル 塗炉縁 巨焼 埋火 囲爐裏 火鉢

正 歲旦

かきくさ	まんのり	勝竹	門の竹	勝	福藁	かきくさ	饒海老
まね							

四 植物

風車	夏枯草	ふりかき	ふ日紅	山ちんね	菅の茎	若根

七 乾坤

團捨	生身魂	二百十日	慶暑



十 乾坤

火桶	相火桶	櫛	午爐	手りづり	懷爐


掛鯛	鱒	鱒	掛ひら	標葉	鏡子草	鱒	鱒

蓮花	天蓼	あはね	天蓼



龍田姫	相撲	露	白露	病の身

白炭	炭焼	炭竈	炭	湯	湯	湯	湯



正 歳且

若 餅

鏡 餅

もちあけ

太 薯

蕪 煮

かんをき

半ひらきふ

大 ぬき

四 植物

麥 門 冬

あざみ

蕙

文 字 摺 草



石 斛

七 植物

霧

きりぎりす

きりぎりす

川霧

秋 風

秋 比 宮

千 秋 樂

十 植物

枝 炭

炭 とく

炭 俵

炭 團

助 炭

水 澁

穀 類

磨 蕪

菜 子

齒 固

喰 積

蓬 菜

もちあけ

みりん

くや

鴨 足 州

蘭 比 花

寶 鐸 草

樊 噲 草



葱 花 草

新 法

沼 藪

植 物 類

梶 比 葉

梶の葉

芋 比 葉 露

芋の葉

霜 下 け

豚 類

植 物 類

落 葉

落葉の葉

木 比 葉

木の葉

正 歳旦

ちゆりたふえりや
ひつりたり能く
あつしものこり
あつしものこり

暖 赤

暖赤の葉は紅く
あつしものこり
あつしものこり
あつしものこり

福寿草

あつしものこり
えりや

四 植物

若葉紅葉

若 楓

新 樹

木下閣

まろく葉

葉 柳

葉 櫻

七 植物

槐花

常山花

挑

たの光

蒲 菊

あつしものこり

あつしものこり

十 植物

枯 柳

枇杷の花

八手花

終花

榎花

紅葉散

冬牡丹

四方洋

星とまきかふ

けい 併

七曜御曆

氷ノ 様

山の標はかたし
あつしものこり
あつしものこり
あつしものこり

櫻 實

叩 花

あつしものこり

あつしものこり

あつしものこり

桐 花

茨 花

蘭

らん

あつしものこり

あつしものこり

あつしものこり

秋 海棠

あつしものこり



草ノ 為

枯尾花

あつしものこり

あつしものこり

あつしものこり

あつしものこり

あつしものこり

▲正 歳旦

國栖奏



小朝拜

朝拜

院此拜禮

おから 妻や

懸想文



千壽万歳

萬文

大黒舞

猿曳

春駒

▲四 植物

牛棘

薔薇

花抽



白丁花

柿花

要花

桜花

藪つゝ

厚朴花

薄朴花

鼠尾草

水柳子

▲七 植物

桔梗

芭蕉

施覆花

女帝

男

芭蕉

鼠尾草

水柳子

鼠尾草

萩



萩

水柳子

水柳子

▲十 植物

枯薑

石落花

麥蔣

蕎麥荊

益

大根引

冬木立

冬木立

水仙

寒菊

冬木立

枯柳

枯柳

枯柳

正 歳旦

鳥追



ぬき

毬

ひち

破

四 植物



青木ノ花

黄絲ノ花

岩梨

岩藤

盧橘

七 植物

あしき

ふくろ

五味子

翁草

観音草

茶師草

お

十 生類

う

葱

梅

胡腹引

生類

鶯子啼

氷菓

とゆ矢

子油

石豆

羽子板

あき板

さき

ふ

馬祭初

あ

常盤木落葉

茂

あ

棋子花

蜜柑ノ花

金柑ノ花

い



仙翁花

あ

桐

鱈

鱈

以下冬三月

鮫

河豚

牡蛎

生海鼠

正 歳旦

弓竹免	藏印灰	船祭初	松籬子	吉書初	古名	筆
-----	-----	-----	-----	-----	----	---

四 植物

橙花	九年母花	枳殼花	雲月播花	筆	たぐい	竹條子
----	------	-----	------	---	-----	-----

七 植物

やいと花	鳳仙花	解夏叶	益母草	蔓珠沙花	らん	あん
------	-----	-----	-----	------	----	----

十 生類

水鳥	浮穴鳥	鴨	鴨	千鳥	あらし	あらし
----	-----	---	---	----	-----	-----

試毫

寶引

福引

原の... 直... して... 始... 也

裏白連歌

三物連歌

綿蒔

豆植

此下夏三月に

夏木立

青山椒

落

蓼

めい

蔓珠沙花

らん

あん

あらし

あらし

あらし

きん

小鸭

あらし

あらし

あらし

あらし

あらし

あらし

正 歳旦

三物休諧

初 高

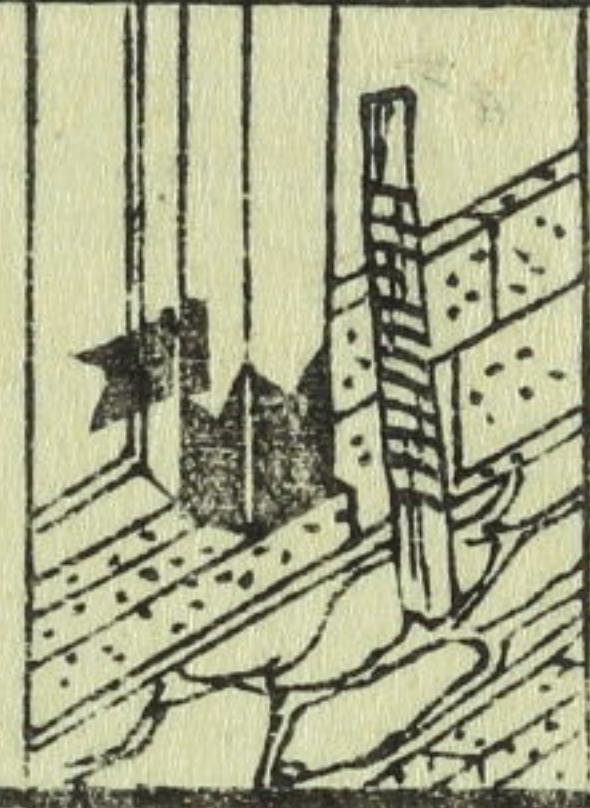
知

初風呂



浪子母あて二方の屋
叶法福と喧大勢

幸 木



幸 籠

水 紋

らりりりり

公 年

四 生類

三つ人草

刈 葱

苔 草

根 芋

蕪 菜

ぬき

海 松

みみみ



生 類

郭 公

山時子
石如屏

田長
らりりり

七 植物

夕顔花實

青瓢箪

星 草

殺精子



粟花穂

稻 葉

室花早

稲花

早 稻

らりりり

早 稻

十 生類

川

小招

浦

花

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

鳥

木 兔

み

正 乾坤

今年

物

三ヶ日

乾 坤

睦月

しん月

ちん月

青陽 三帰

四 生類

夜

鳥

鷹

鷹

鷹

鷹

鷹

七 植物

豆

豆

豆

瓜

瓜

瓜

瓜

十 生類

夜興引

茶漬

竹筍

網代守



孟春 太簇

初芝居

初子ノ日

子ノ日

卯杖 上卯

卯杖

六日年越

人日 七日

かんこ鳥

行く子

鶯附子

老鶯

乱鶯

蝙蝠

淡柿

野菊

葛

萩

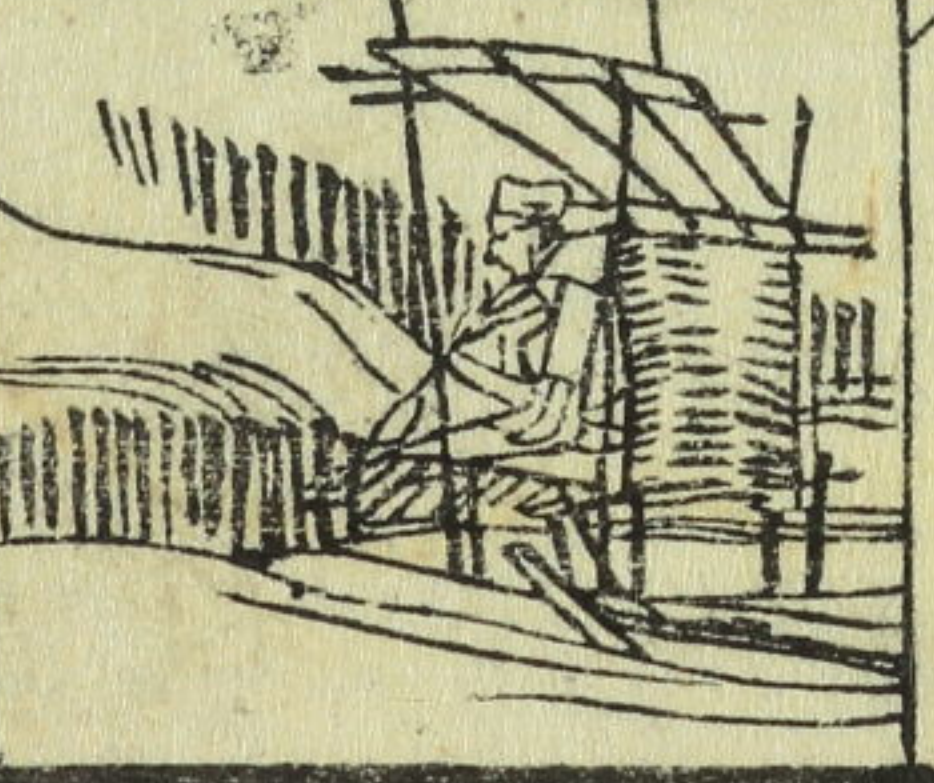
萩

萩

萩

あはら

あはら



夜食類

亥子餅

正 乾坤

七日正月

御連歌 吉

古日年越

上元 十五日

え招 え方

え夕 小西月

粥 杖 日

うのの本 ぶら



住連の内

やぶ入

網 曳

左 多 長

えん

四 生類

かきりり 蚊 害鳥

飛 蟻

蜘蛛 子

・ 蜘蛛 籠

枝 蛙

蚯 蚓 出

蚕 吐 蛹

かきりり 子

初 鰹

うら 物

鹿 袋 角

氷下夏三月は ころころ

蜜

蝸 牛

七 植物

芒

ふらふら 芒

一 芒

鬼 灯

草 花

子 燈 籠

ふらふら



唐 芥

辨 慶 草

茅 萱

小 芥

うや 芥

十 衣食

茶 口 切

干 蕪 釣

干 大 根 釣

か け 菜

切 干

荳 漬

くま 菜

くま 大 根

氷下夏三月は ころころ

鰹 汁

み 汁

塩 麩

海 鼠 腸

ころころ

正 乾坤

吉き元

廿日正月

りひ月

棚 卸

帳 ごと

帳 ぎ

舞 師 覧

傀 儡 師



春 永

余 寒

春 寒

凍 一 凍

凍 一 解

凍 一 解

四 生類

かろむり

蛭 蛭

蠅

蠅 虎

蚊

蚊 蚊

蚊 蚊

七 植物

かろむり

犬子草

若 葺

た とも

綿 と

綿 の 物

薑

十 衣食

貝 焼

納豆汁

蕎麥湯

頭 巾

綿 入

紙 衣

皮 足 袋

綿 子

綿 子

布 子

綿 帽子

綿 帽子

綿 帽子

正 乾坤

氷 解

氷が解ける

残ル 氷

こぼれ氷

残 雪

春の 雪

名残ノ 雪

淡 雪

雪 解

雪が解ける

雪が解ける

雪が解ける

雨 水

此下春三月は

霞

ハミ

生 類



青 鷺

鶺鴒

通 鴨

翡翠

鶺鴒 飼

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

七 生 類

薯 蕷

平 芋

ぬり 芋

琉球 芋

真 葛

葛汁

葛汁

生 類

鷹 峙 出

鳥 屋 勝

鷹

鷹 山 別

鷹の山

初 鷹

十 神 類

神

神

蒲 團

神

衾

厚 衾

厚 衾

小 衾

紙 衾

古 衾

衾

神 釋

神 送

神 比 旅

正 乾坤

衣の袖
衣の衣

衣の柄
衣の衣

衣の類
衣の衣

鐘 霞

長 閑

巖

糸 巾

四 衣食



水 鱧

水 鯉

魚 鱒

やあや

衣食類

生類

初鳥狩

初鷹狩

鷹祭鳥

十六日
雁鳥ノ山別七月廿廿
夕カ巢ヲ立又母別
ルヨ云鷹生新毛羽
翼全備出鳥屋ノ時
逆勢持可称長ヲ謂焉
屋勝貞徳云初鳥狩初
タリモ秋ナリ鳥屋出
鷹ヲ始テウウ事ニ小
鷹ヲ秋トスルニ鷓ニハ

十 神祇

神ノ苗主

大社神夏

井ノ川

御取越

達ノ忌

興福寺

法花會

金毘羅祭

維摩忌

御命講

法善寺

十夜

聖一忌

多心講

せりん拂

いとちきふ

陽 炎

暖

水ぬき

永 日

遅 日

佐保姫

更 衣

らりき

初 袴

あま

卵花衣

あふひ衣

橋 衣

リ女外秋ノ鳥狩ナリ
大鷹鳥冬トシテ鶴雁カ
モノ類ヲ狩大ヤウフ
心ニテ置ハシ鷹鳥ノ祭
鳥夏暑候七月申ニ
註云鷹鳥欲食鳥之
トキ先殺鳥不食似
人ノ食テ祭先代為食
之今用テ始テ行哉

初 鞋

虫

むしのき

むしの声

正 乾坤

春色 山笑 東風 春風 春雨 木地爐縁 春水宮 霞水洞

四 衣食

新茶 古茶 茶誥 生節 新麥 此下夏三月不

七 生類

松魚 鈴魚 馬追魚 蠶魚 人中心の

十 公筆改夏

神迎 世日 更衣 一日 柑尾虫供養 セトモシカ

萬春樂 喜春樂 春鶯轉 落梅曲 扇枝風 喜於風 古古如 出古如

麩 ハツタイ 冷汁 煮冷 ハツタイ 蟹 ハツタイ

促織 ハツタイ 蜻蛉 コオ 蠶馬 ハツタイ 

孟冬ノ旬 天子南及 御玄措 おのこの指紋 殘菊ノ夏 五日 

▲五 植物

芳尔通々和

植物類

子能日松

小名月步

七種

薺

ミギモ

仙のた



若菜

たのころりふ
みとのころりふ

▲四 神教

干 體

干 鞭

干 鳥賊

塩 鳥賊

難

一 舟

あゝ

新 雀

風 爐 茶

神 釋

筑 摩 祭

新 祭



▲七 生類

げくく

久 蝨

稻 虫

蜻 蛉

やんま 鬼ん

あゝん

蟻 螂

つが

秋 蟬

蛾

あゝん

我り鳴

藻 鳴 虫

蓑 虫 啼

▲土 乾坤

群 長 谷 行

焦 糟 喉

荆 楚 人 是 也

拜 墳 日

先 祖 之 墓

射 場 始

天子 万 歳 萬 歳

日 後 之 事

十 一 月

乾 坤

あゝん

あゝん

子 之 月 後 月

一 陽 仲 冬

正 植物

磯菜摘

いそあられ

水入菜

水入菜
子代も菜

魚白

根白草

せり

嫁菜

四 神祭

貴船神夏

貴船

住吉卯祭

稻荷祭

大神祭

八瀬祭

山科祭

七 生類

蚯蚓鳴

蚯蚓

秋比蝶

冬比蝶

田比虫送

此下秋之月

小鷹

土 乾坤

冬半會星

冬至

曆賣

髮置

芝居顔見世

子燈心

深雪

娘

ねんぎ

鶯菜

下菊

下豊

下葉

土筆

土筆

多賀祭

堅田祭

平野祭

當麻祭

杜本祭

梅宮祭

松尾祭

河

新

七月迄死鳥為懸取鷹

呼謂鳥屋持謂雁鳥

芭蕉翁伊良子鷹

歩下カレタルカト

離巢自亦食時以綱

捕来是ヲ謂綱又見先



雪吹

雪吹

雪吹

正 植物

罌子若葉

落れ藁

あまのあし
あまのあし

若草

あまのあし
あまのあし

あまのあし
あまのあし

あまのあし
あまのあし

野大根

四 神祇

當宗祭 日

大津祭

宇安天神詣 上中

山崎日使 三日

龍田祭 四日

吉田祭 中子

久世祭 中巳

七 生類

小雀

雀 鶺鴒

サシエツサイ大サ如
鳩ハイタカ曰

梅 鷹

音 雁鳥

三歳ニシテ毛ヲ易
ラモロカタカリト云

網掛鷹

十一 乾坤

雪ふり

雪やけ

雪やけ

雪垣



木芽

梅

白梅 きのう梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

萱宮祭 中午

御影祭 日

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

鳩吹

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

あまの梅 白ん梅

正 植物

柳	此下春三月ふ つらつらふ	田とめい	畑 畑	種 種	油 油	み み
---	-----------------	------	--------	--------	--------	--------

四 神祭

神祭	御形 御形	り り	上 上
----	----------	--------	--------

七 生類

百舌鳥	鳴	片 片
-----	---	--------

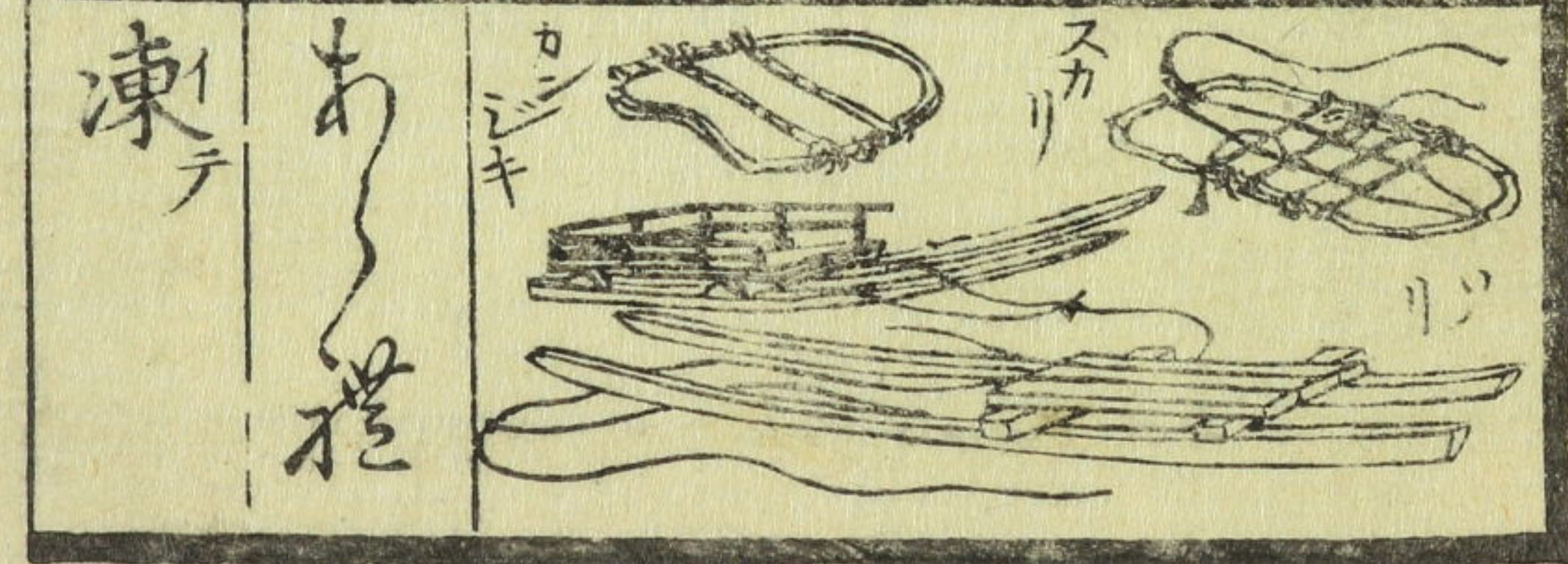
十一 乾坤

雪女	雪つがえ	雲	網	雪	雪	雪	振
----	------	---	---	---	---	---	---

椿	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

近江幡祭	中山祭	柳	柳
------	-----	---	---

鹿	小男	若	若
---	----	---	---



正 植物
 四 神祇
 七 生類
 十一 植物

白ひつろぎ
 白ひつろぎ
 入つろぎ

野老堀

山葵



慈姑

向日明神祭
中辰

水屋能
三日
五日
カカ

山崎祭
八日

戒壇堂開帳
日

花摘
日
エイ山

戒壇堂開帳同日
 女ハナノ許シテハ花ツミ
 社 詣ルヲ花摘ト
 云此社ハ傳教大師

まきかき
 うせせ

もろちる
 綿

麻子実付而
 糸糸拵我糸

むきひて
 秋

鹽
スギキ

川きり

江
 麩

あゆぎ

氷柱
ツラ

壺氷
タルヒ

霜柱

霜氷

露氷
ル

鐘氷
ル

鳥糞
クワイ

菅
干サ

獨活
ドクワ

三つ草

雜菜摘

防風

山あそび

夏入
ノ御母堂妙徳婦
人ヲ祭ルトイヘリ

灌佛

仏堂
佛

新華
仏の産所

花之考
又あま

耳茶
羊アジ

耳茶

小
例

沙
シイラ

莫
か

小
を

小
を

小
を

小
を

植物類

冬至梅

太山檜
ヤマヒノキ



新生姜

志

正 生類



生類

猫ネコ 了り乞猫 梅をこさる

白魚

奠氷ニ上ル

獺魚ヲ祭

四 神祭

清水地主祭九日

嵯峨祭中夜

練供養十日 夕

神衣祭日 一セ

土塔祭十日 天壽

千團子十二日 拜寺

日光祭十日

七 生類

九ク不レ足ヒキ

鮎アユ祭ヤチ

芋イモ うすき

案山子カシ

漆水ツツ

十一 生類

生類

如ニ免レ多ク

寒苦鳥

佛經言大雪山者鳥此鳥夜苦寒

鳴苦寒苦黃身夜明ク蓋カ源ク明ク又ク合ク

不知死亦不知明何故造業安穩無常身

杜父魚カク

此下ニ三ノ月ノ下ニ

百子鳥

鶯

白ハク 白ハク

鶯ウ 鶯ハク

昔キ 昔ハク

鶯ウ 鶯ハク

鶯ウ 鶯ハク

和哥祭日

花供花日

大オホのノ西ニ衣ニ織リ糸ヲ

此下ニ夏ノ三ノ月ノ下ニ

安居

結夏

復行

引ヒ板イタ

子コ



鳴竿

燒カキ帛ヒト

鎌カ帛ヒト

鯨クジラ



鯨クジラ

鯨クジラ

鯨クジラ

此下ニ冬ノ三ノ月ノ下ニ

正 生類

ホウシヨウシヨウ

ホウシヨウシヨウ

鷹

鷹



雲 雀

鳥

鳥

水鳥

鳥

鳥

鷲

鷲

規

輪

神 神



夏 花

夏 花

夏 花

夏行ハ即安居ナリ
安居ハ出家修行ノ

七 衣食

秋 狩 場

衣 食 類

刺 精



蓮 花 飯

朝 茶 湯

焼 米

焼 米

焼 米

踊 衣 俗

踊 帷 子

忘 の 衣

十一 生類

鷹

鷹

鷹

鷹

大 鷹

片 鷹

兄 鷹

鷹

鷹

鷹

鷹

鷹

鷹

鷹

正 衣食

衣食類

福フク

七種しちしゆのうち
止みくち

鏡カミ開ヒラ

具足鏡ツクスミカミ刻キ

節振舞フシマ舞

小豆粥アヅキカ祝イハヒ十音じゆいん

町汁チヨウジ

鶴ツル比ヒ庖丁バウテイ



廿日團子ニジュウニチダマ

比ヒ肥ヒ煎ヒ

干ヒ蕪ヒ

干大根ヒダイコン

子ヒ日ヒ衣ヒ

四 公事故支 乾坤

公事故支

青アヲ簾シダ一日

扇アヲ洋ヨウ日

五月イツゴ

乾坤ケンコン

五月イツゴ

皋サ月ツキ

梅ウメ五月イツゴ

端ハツ午ウラ

夏ナツ半ハツ

午ウラ節セツ

蒲カマ節セツ

端ハツ午ウラ

七 神祇

神釋

北野キタノ御ミ水ミヅ七日

同社ドウシャ煤スエ拂ハラフ日

池坊イケノ立タテ花ハナ日



本願寺ホンガンジ立タテ花ハナ日

十一 生類

雁ガシ鳥トリ犬イヌ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

鳥トリ立タテ鳥トリ

清水シメヅミ千チ日ニチ詣ヨリ日

六ロク道ダウ参サン十日

文モン殊ジュ會カイ八日

同ドウ燈トウ籠リウ日

同ドウ燈トウ籠リウ日



鳥トリ立タテ鳥トリ

正 神歌

柳衣

梅花衣

此下海三月

干鱈

酢蛤

青ぬく

木芽漬

山椒皮

五 乾坤

艾節 重午

藥花日

懺

飴 兎

けづりかみ甲 さくさく甲

菖蒲太刀

神水 昔

七 神歌

施餓鬼

攝待

門茶

盃蘭盆

盆會

もま借

魂祭

十一 衣食神歌

そのまはねおひり てまうまかり

衣食類

袴着

かつぎ初

河ぬ酒

みそ酒

玉子酒

蕨尾

海雲

若和布

海苔

まのり

れこのり

加四のり

神釋

神麴製

印地

竹醉暗

虎涙雨

黴雨

入梅

梅お雨

夏尋糸 日松

お松 桐紙

こまこま糸 道の糸

まの糸 枝まめ

枝まめ けりけり

ねりも ねりも

まの糸 ねりも

生姜酒

神釋

甲子祭

相嘗祭

宗像祭

おれまの糸

三嶋酒の市

正 神歌

祇園削掛元朝



えの世の二天に祇園のあまをてねの木のきつるをみまわすのまじりて切て大なる雑草のためは月申すまじり

紀事ニ云晦日子刻祇園社神前灯燭之外悉滅火暗中多詣人々怒曰而

五 植物

さつき雨

さつき

五月晴

はつぎ闇

船風

黒はへ

梅の中の家合
はるあけり

七 神歌

喜柿 桃

掛さみん
解く若

山と火

送り火

墓糸

夏書納

内裏御燈籠

十一 神歌

北祭下酉力モ

日吉臨時祭中申

鶺鴒祭依也

吹草祭八日

鉢打



空也忌十三日

道陸神十六日 天吉



祭白二村ノ童集
り往来ノ人ニ錢ヲ
乞テ祭ノ資料ト
ス錢ヲ与ヘテハ繩
ヲ以テ往来ヲ遮リ
留テ終ニ繩ヲ以テ
巻テ夕ヲストニ依テ

半夏生

夏至

芒種

植物類

菖蒲青

蓬 萱

河ふちあそ

揚燈籠

高燈籠

朝の修羅こ

すりや灯籠

焰广糸

三井寺女詣十五日

安居頭日ヤク

ソレソレ
体言他人暇無假令
雖聞文声知更人コ不
下筆之不限之是懺悔
儀而御言懲惡ノ微
意総州千葉ノ笑
ヒ亦此ルイコ

昆沙門功德経日

船玉祭二日

天狗宴月オタギ

箕面富七日

玉セリ三日ハコキ

▲正 神叙



初寅参
参り



▲五 植物

あやめ引

あやめ引
あやめ引

あふら佩

六日菖蒲

菖蒲湯

蘭湯

きよたけのついで
りてすまのり大哉

▲七 神叙

大文字火

東山



鳥居火

奴法乃火

船中火

水燈會

十六日
黄ガク

▲十一 神叙

此支ヲ知人高賈
共ニ今日此處ヲ通
路セ又ト之唯場ノ
奠荷飛肺ハ故ア
リテ通路ノ煩ヒ
ナキナリ

大師講

廿四日

春日御祭

廿七日

春日後日能

廿八日

紀事云正月初
日師ハ舞馬寺ニ詣
是初才来ト云舞馬
迫度往還路辺ノ面
ノ山岸ニ高構小菴
ヲ自内著者下
實路辺来詣ノ男
女有欲求燈石者則
細釘著下キハ以所
著之繩提上之燈石
鐵多取而入燈石再
下之是謂著下

鷺加一

七日
サイフ

住吉初卯

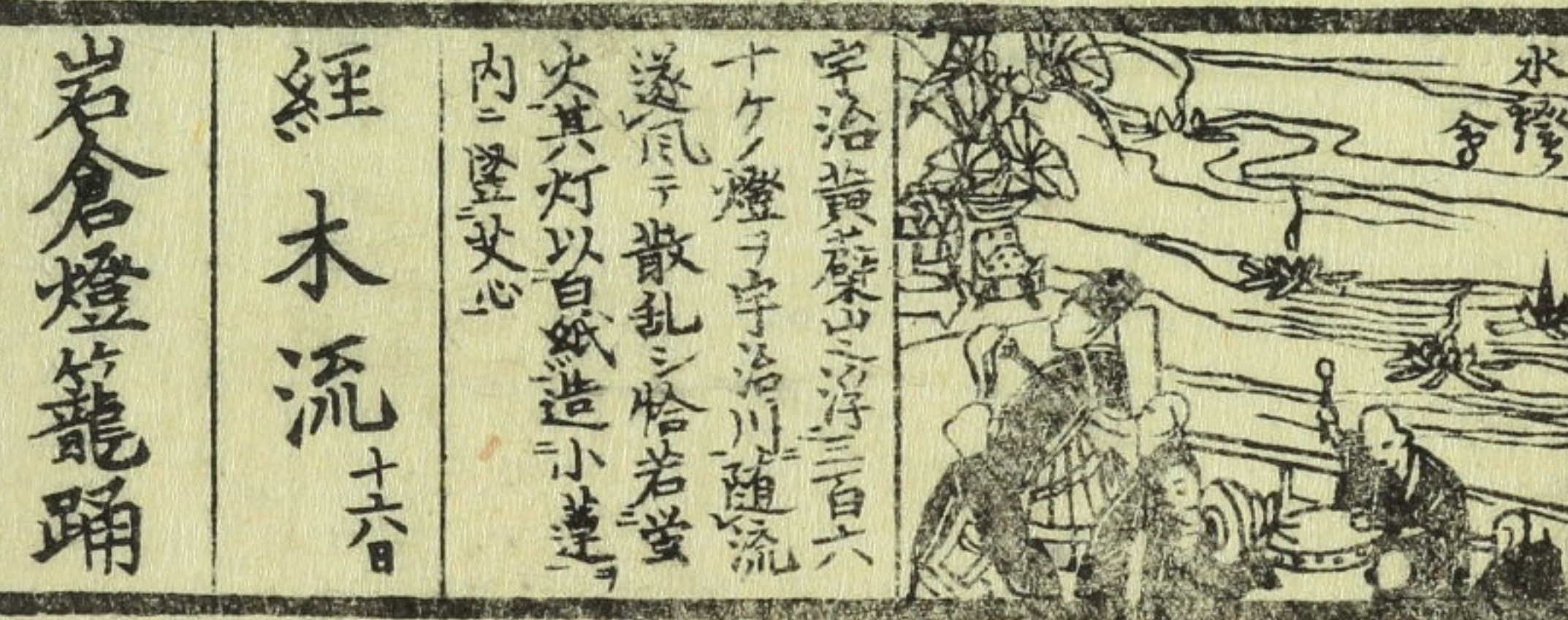
礼ノ所をその世の
多る為のわらわし
キリヒカリ
競 駈

宗祇抄言キリヒカ
リスルトハ五月二
未持トテスルニ

藥草列

草草はむ

草合



宇治黄檗山ニ浮三三六
十ケノ燈ヲ宇治川ニ流
送風ニ散乱シ恰若螢
火其灯以自紙造小蓮
内ニ燈火也

經木流

十六日

岩倉燈籠踊



報恩講

廿八日

東三条神樂

神樂

里神樂

▲正 神教

菜摘川神夏七日

御齋會八日

御修治日

大元佛十日

嚴島祭下

居籠九日



▲五 植物

るまゝのうら

蓬 菊

花のうら

真菰のうら

・まゝのうら

田 植

おしのうら

▲七 公事故事

長谷燈籠踊

松崎題目踊

御靈御出十六日

文覺忌廿日

地藏祭廿四日

六齋念佛日

いゝのうら

▲十 神教

小忌衣

小忌の袖

山のふた袖

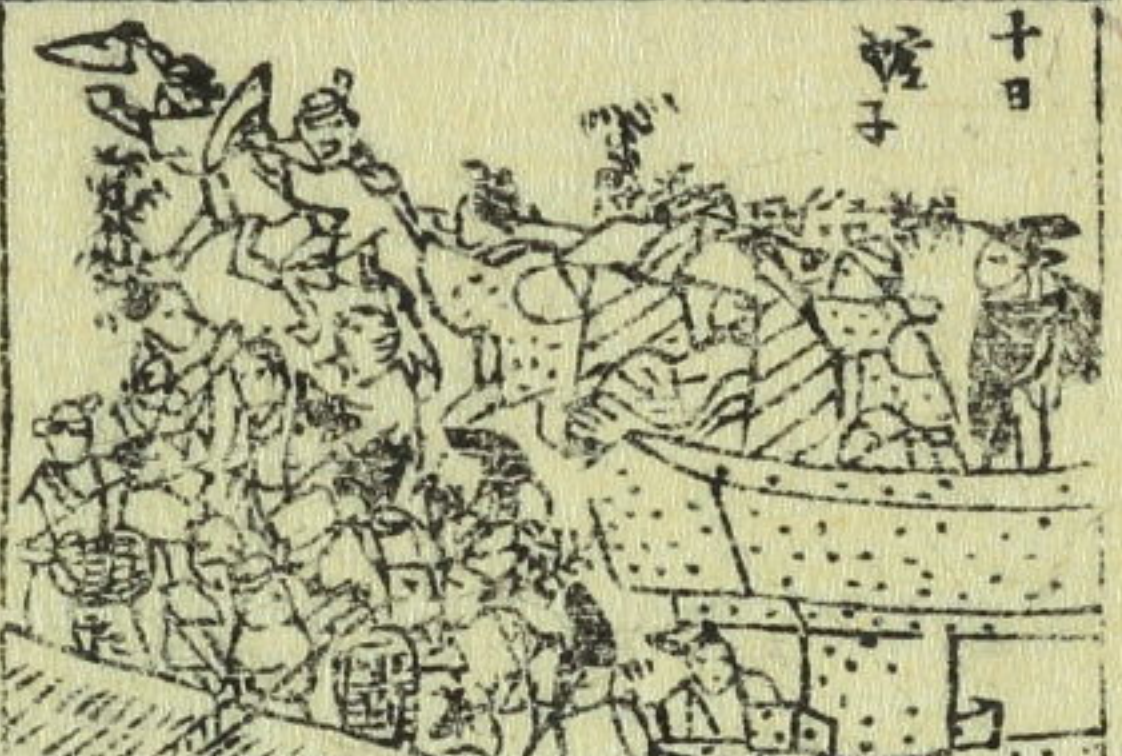
阿知女

神楽のうら

神のうら

おのうら

十日経子



住吉御十三日

平園御十五日

三保祭日

まのうら

まのうら

菱花

川 骨

藻花

藻のうら

・藻のうら

御射山祭廿七日

箱のうら

逆乃峯入

公事故事

相撲使コト

さのうら

千 歳

早のうら

採物歌

杖

杖

太刀

けのうら

▲正 神叙

常陸帶 十日

常ニシテヒトツニ我
名ヲセヒトツニ男ノ名
書テ折返シテ中ヲ憑
シテホヲ祿置結スル
ノワカレキハハナシ
結レヨカルニハ掛帯
ノヤウニ二口ク結ビ
ツナカルト云ク

遊行札切 十日

獅子頭神夏 日

吉田清菰 十九日

▲五 植物

北洋花 花

ハナ



花さぬ

花あや

藪菖蒲

▲八 乾坤

揪葉

もろろふは立秋の月
揪葉を求て女
日ノハナシハ
ゆめふた

八月

乾 坤

葉 月

▲十一 神叙

斤折 葛

諸河

右ハナシハ
止ハナシハ

大前張

さへん

おふ

おふ

女郎分

厄神祭 十九日

小藪氏将来

是ハハ情の正神の
ニハシテテ蓮取の
身のお供もも
ゆり

御忌 十九日

法皇の御忌

繪踏 正三

紅 花

あつむ

鉄線花

忘草花

くさ



長月 秋風月

月之月 桂月

厂来月 仲秋

桂秋 信秋

深秋 南呂

ハ 朔

田 面祝

あき

小前張

あき

あき

あき

あき

あき

▲正 公事故更



如支丹ノ仏像ヲ踏
セテ邪宗門ノ故トス
今猶アリ尤九州ニ
限ル本三月ニ

公事故更

二宮大食

臨時客

▲五 植物

紫陽花

あざみ

百合花

さくら

あけぼの

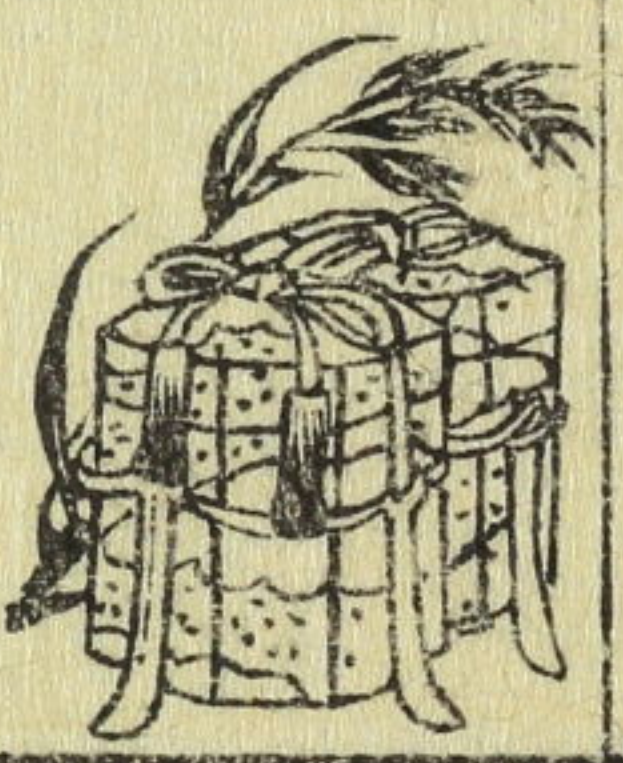
あけぼの

あけぼの

▲八 乾坤

田の奥の奥

たれむの白



たれむの白
をの奥の奥
をの奥の奥
をの奥の奥
をの奥の奥

後出代

▲十一 神歌

星 調

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

園白

朝 観

叙 位

七 日

女 叙 位

八 日

草 石 蚕



雪 下 花

朝 露 草

朝 露 草

朝 露 草

朝 露 草

朝 露 草

朝 露 草

竹 春

秋 分

長 夜

夜 寒

朝 寒

肌 寒

日 陰 系

日 陰 系

日 陰 系

日 陰 系

日 陰 系

庭 燎

沸 火 燒

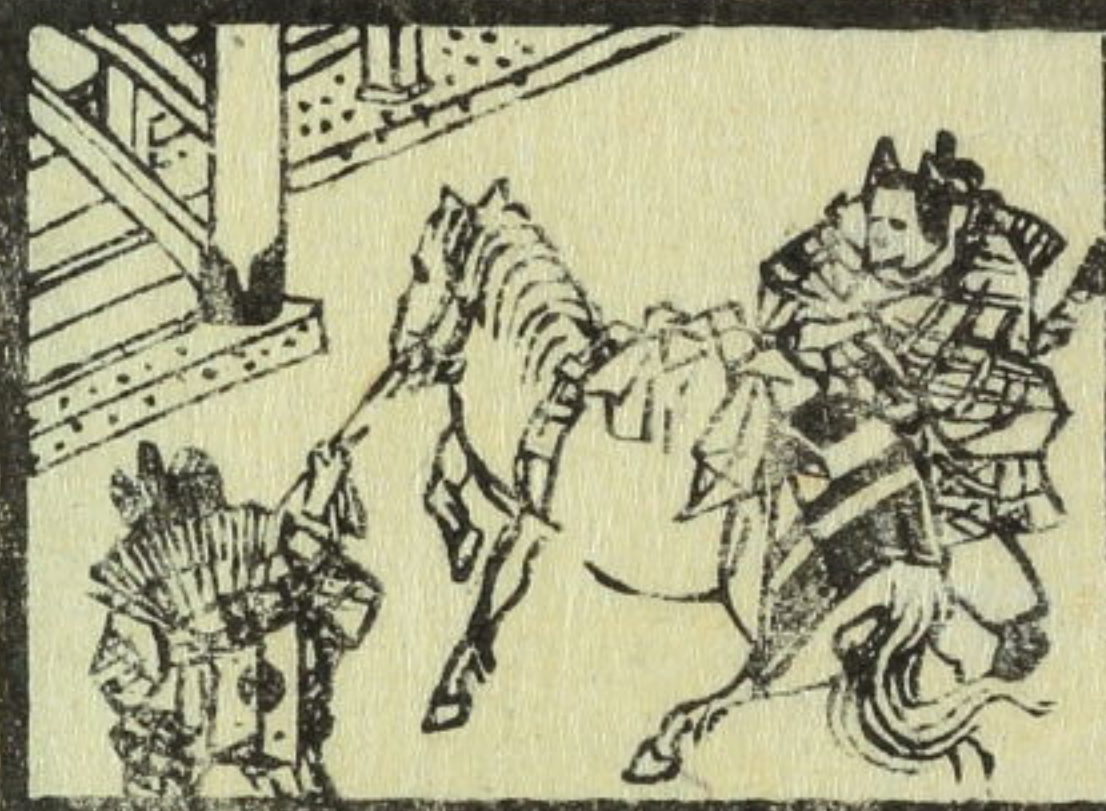
▲正 公事故夏

女の位階公成
録さしりし

女玉録日

女玉録日
いふやうなり

白馬即會 七日



▲五 植物

蛇床子

夏菊

朝菊

石竹

瞿麥

大知極子
かきちりし

常夏

▲八 乾坤

そりり

くろく

やゝ

冷

暴風

水初テ酒ル

雷聲納ム

▲土 公事故夏

おひらき

公事故夏

曆奏 一日

去年の秋序を
いふやうなり

五郎舞 中

帳基試 日

丑節此対天子
性智中出御

まゐるせし

五月七日のまゐり
をいふやうなり
九月のまゐり
をいふやうなり

九月のまゐり
をいふやうなり

九月のまゐり
をいふやうなり

九月のまゐり
をいふやうなり

外記政初 十日

縣召 十日

袖めり

十薬

天南星



石菖

いふやうなり

秋夕

秋の夕暮
秋の夕暮

初汐

良夜

月見

名月

明月 初月

五郎舞の初見
をいふやうなり

童女御見

新嘗會 外

新嘗會 外

新嘗會の初見
をいふやうなり

正 公事故夏

洗心のりなる
官位をこころふ

御新カキ十五日

茶飲カキ十五日

踏カ哥カ

男カ十五日

女カ十六日

男カ十五日

女カ十六日

五 植物

かこむ草

さむ草

南天カ花

さむ草



未央カ柳

八 乾坤

新月カ十三日

望月カ十五日

待宵月カ

宵カ不知カ

十六日

十六日

十六日

十一 乾坤

豊明カ中辰

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

十六日

かぎカ花カ

仁壽カ十六日

内宴カ十六日

葭灰カ飛カスカ立春

春盤カ日

生菜カ日

柘カ花カ


金銀花カ

柘カ花カ

十六日

此下秋三月

月



十六日

鎮カ魂カ中辰

十二月

乾坤

乙月

二 乾坤

木兆符

枕板

仙木

神茶

鬱壘

枕板ミヤコトシ
凶鬼イハ排ハは

天穿テンセン廿日

石イシ屋ヤつツみミ

もろろモロロ江東エドの
傍ナド若ニホ湯ユをカまシて
つツるルきキのノまマに
まマるルきキ

二月

乾坤

三ミのノまマ

梅ウメのノまマ

七シチのノまマ

物モノのノまマ

五 植物

くクのノまマ

合カのノまマ



栗クリのノまマ

さサのノまマ

樗アウキのノまマ

さサのノまマ

せんセンのノまマ

生ナマのノまマ

さサのノまマ

栗クリのノまマ



八 乾坤

月ツキのノまマ

かカのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

さサのノまマ

五 植物

漏ルのノまマ

物モノのノまマ

さサのノまマ

季キのノまマ

しシのノまマ

小コのノまマ

大ダイのノまマ

寒サムイのノまマ

寒サムイのノまマ

寒サムイのノまマ

寒サムイのノまマ

臘ラップのノまマ

臘ラップのノまマ

臘ラップのノまマ

臘ラップのノまマ

二 乾坤

令月 仲春

春半 中和

以化 朝

二日 灸



曬月

おぼろの朝

五 植物

杏子

かき

青梅

小梅

楊梅

李子

枇杷

八 植物

更待

廿日 交中 交中月

廿三夜月

去お正月

玉兔 月の名有り

常娥 孀娥

是仙女ノ名ニ似テ 月ノ名ナリ

十一 生類



寒梅

早咲梅

子毒

探梅

早咲椿

冬椿

寒笋

孟宗竹

生類

箕留鯉取



おぼろの朝

初霜光

いぶきうり

初雷

虫出雷

貝寄風

芝居二番

出代

青柚

瓜花

越瓜

あまの瓜

胡瓜

茄子

栗蔕

金波 水輪

氷鏡 玄鬼

銀盤

星月夜

星のまのまの月

植物類

▲三 植物

社日

社名

まらむのりた成り
りたう社の非田
多成を名をり成
非りたにゆるふ
アと社名
るとふ

凡巾

そびのめう
たとあがら

春分

敬馬 蟄

植物類

初花

花待

催花

初櫻

系櫻

彼岸櫻

▲五 植物

きび苺

胡芦蔴

稗蔴

蚕豆引

豌豆引

蕨

ぶらり苧

ひらりざ

早松茸

若竹

あとり竹

竹植日十三日



▲八 植物

ハ朔梅

初紅葉

名木散

梅嫌

木犀花

桂花

漆花

銀杏

さくら

葛根堀

藍花



山にわさる

▲十一 衣食

寒鯉取

八目鱧

鶺鴒

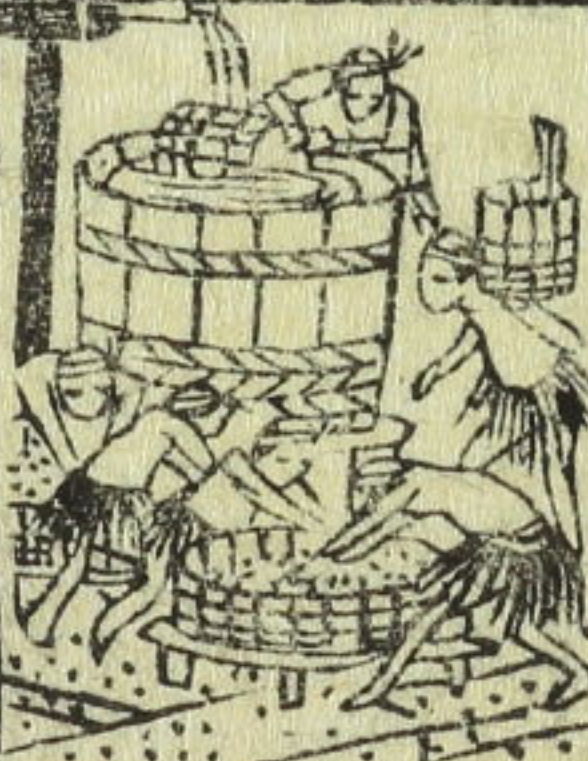
衣食類

乙子餅

薬喰

鯛味噌

氷鮓



寒造酒



豆腐氷

二 植物

梅	紅梅	未用	八重梅	産論梅	黄梅
---	----	----	-----	-----	----

五 生類

和布	蝉	鶯音	水鳥
----	---	----	----

八 植物

芙蓉	牡丹	芍药	紫苑
----	----	----	----

十一 神祇

粥施行	水引	臘八
-----	----	----

接木

杓杞

五加木

接骨木花



鴨肺花

鳥浮巢

水鷄

鴨子

諸鳥

羽跋鳥

花野

宇治花園

縷紅



水引花

神釋

寒垢離

寒念佛

御國忌

臘八

二 植物

水葱ナギ摘ツム

ニ才園舎夏番ニカケル
葉花沢枯梗ナリ水込
生又葉厚ク葱茹ニ似
タリ夏秋紫碧花ヲ
開水葵トモ沢指標
云ナリ糸加蓋ニ花ハ
晩夏ヨリ秋カケテ咲
水差ニナギノフクニナ
キトハ葉ノ若葉時ヨリ

蕨ワラビ

カササギ
カササギ

出イりウ

五 衣食

蛆カシ

蠶サ虫シ

蛇衣ヲ脱

蛇カをシ脱ス

蠟カ螂キリ生ウ

衣食類

粽

八 植物

喜ウけシ

馬来紅

葉カ鶴トのウらハ

花ハさシこシ

尾花

芒カのシ穂

油アのカのシ芒

十一 歳暮

御ミ髪シ上ア 下カ午

天子の御髪の上
を御たすりの
みの髪なり

荷前使

ノサキツカヒ
十凌として天子は
ミツルハ墓と
て長身を
帯帛をさす
は小女の
るん

豹ヤ脊シ

蒲公英

フミ子

蓮根堀

蓮ハス根ネ

藍アヲ蒔

麻アサ蒔

青アヲ蒔

追

追ツいイ 十ト日

鬼甲キのカらシ

大倉の鬼甲キ

つゝのたし鬼甲キ
たし鬼甲のたし
たし鬼甲のたし
たし鬼甲のたし

師走

歳暮之詞

師走

師走

師走

師走

師走

▲二 植物

種	秋	松	菊	菊	藪蕎麥	角組蘆	角
羊	菜	菜	分ル	苗	麥	蘆	の角
							准

▲五 神釈

葛蒲帷子	葛蒲ゆき	羅	草	草羽織	辻が花	復たうつら	つとが
		カスモノ	も	織	花	つら	い
			は				ま

▲八 植物

草藤	濱ゆき	蘆ノ花	澤桔梗	水ゆき	あけ
		花	梗	ひ	き

▲上 歳暮

事付免	節季	煤
	子	火
	以	火



芋の葉

蓮	鬘	焼野	焼野々	まどら	刈生	切生
摘	草	野	々	花	花	花

カスモノ

晒布	生布	布	松本祭
布	本手	布	一日

竜

鶉草	菜堀	苦参引	た
草	堀	引	や
			と

餅

餅	餅	餅	餅
搗	花	花	花

▲二 生類

北狄子焼原
同若葉
北狄若葉
葛子若葉
畑や
山や
芝子
野と焼

▲五 神祇

加茂足揃日
加茂競馬廿日
藤森祭日
生玉廿日
大津新宮祭日
宇治祭廿日
室祭廿日

▲八 植物

新蓋草カリヤス
蓼ノ花
蓼ノ穂
馬蓼ケツテノ花
犬蓼ノ花

▲十一 歳暮

越トラゴ
松さ寸

早焼焼

並ニナ

以ニシテ

のわ

生類

燕

片ハ

つツ

つツ

今宮祭十五日

兩社祭廿三日

有有

村村

住吉御田植廿八日

蕎麥花

車前子オホバ

茴香ウイキヤウ實

蓼ハ花

鳥瓜

五五

茄シ枝

松松

鱒鱒

寶寶

船船



▲二 生類

雉子

帰雁

いぬ

一ノのり

一ノのり

一ノのり

魚鳥

かひよき

▲五 公事故



大原志

長六丹波國大原ノ社

一諸公ニテ昔ヨリヲ
ハラサシトテ重親ヲ
守護シテトテ蠶
スルモノ別テ崇敬
スト云

山田御田扇

▲八 植物

ほうき

通草



アケヒ
ハケヒ花ハ赤ナリ
ハ赤ナリ

菱花

種ふくべ

▲土 歳暮

豆打

豆打

糺札

むく



ここ

松毛鳥

雀子

孕雀

引鴨

引鶴

鳥は巢

石槌山詣



富士垢離

騎射



小

種

大根蒔

菜種蒔

胡

胡

小菜

厄拂

年志

年志

年志

神折鋪賣

楮葉賣

▲二 生類

同 <small>ル</small> 景	朝鷹	白尾鷹	縹尾鷹	佐保姫鷹	泊り鷹	泊り鷹	泊り山
----------------------	----	-----	-----	------	-----	-----	-----

▲五 籾紋

引折日	草浦池	草浦池	草浦池	草浦池	草浦池	草浦池	草浦池
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

▲八 植物

間引菜	中ぬき大根	栗	稲	稲	稲	稲	稲
-----	-------	---	---	---	---	---	---

▲土 歳暮

葉竹賣	かや	かや	かや	かや	かや	かや	かや
-----	----	----	----	----	----	----	----

鳴鳥狩

鈴こさす
夏鳥云々
鳴鳥狩
鈴こさす

日 音

日 音
右のり 四日
日 六日
日 六日
日 六日
日 六日
日 六日
日 六日
日 六日

蜀黍

玉蜀黍	草	草	草	草	草	草	草
-----	---	---	---	---	---	---	---



衣配

衣配
衣配
衣配
衣配
衣配
衣配
衣配
衣配



二 虫類

鷹化テ鳩成

蛙

蟻ヒキカハル

青蝦アヲカハル

蛙子

蛇アヲ下



五 筆故吏

よもぎとよぎの痛
よもぎとよぎの
よもぎとよぎ

薬玉ユヅ

五色彩糸

長命綿
後糸綿



八 植物



竹タケ

竹タケ

竹タケ

竹タケ

竹タケ

十一 歳暮

夜はつと月のはつと
かりゆきまきまき
かきゆきまきまき
あけふのあけふ
あけふのあけふ
あけふのあけふ

年内立春

三一のあけふ
あけふのあけふ

吉田大抜セツラン

大原オホハラ

蜂ハチ

似我蜂ニカハチ

蜂ハチ

蝶

胡蝶コチョウ

蛇穴出ヘビアナデ

蛇穴出ヘビアナデ

石籠出イシカゴデ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

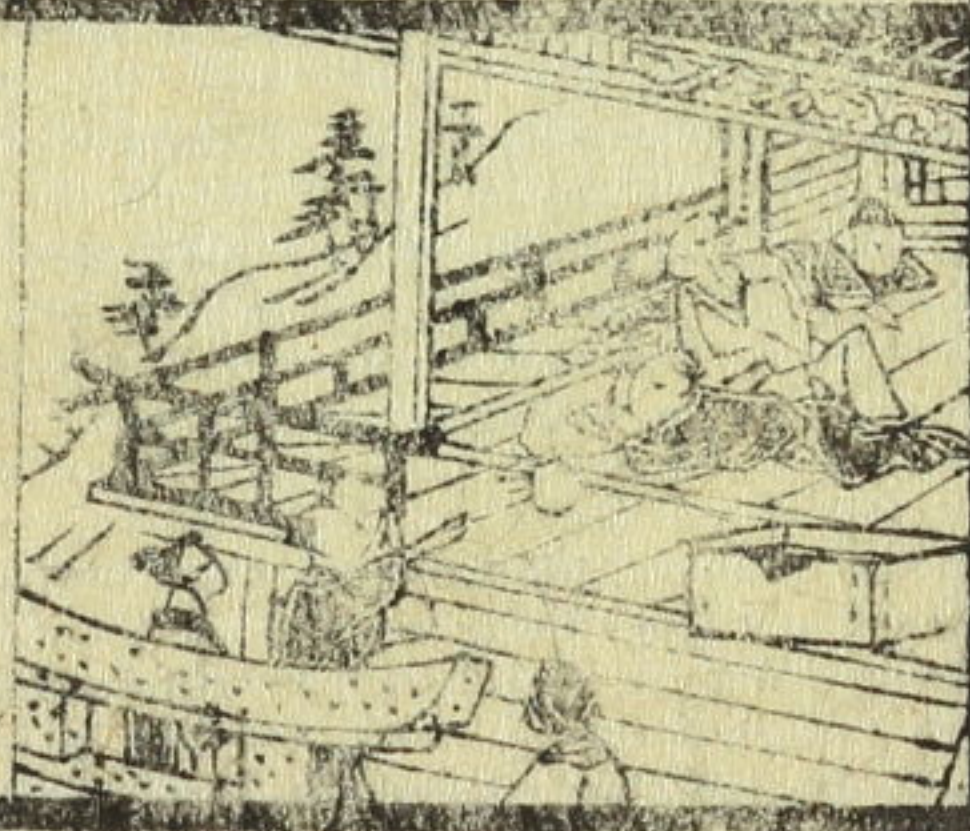
五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ

五月鏡イツキカミ



内侍所神ウチノサマノカミ

五條天神詣イツサテノカミ

古コ

古コ

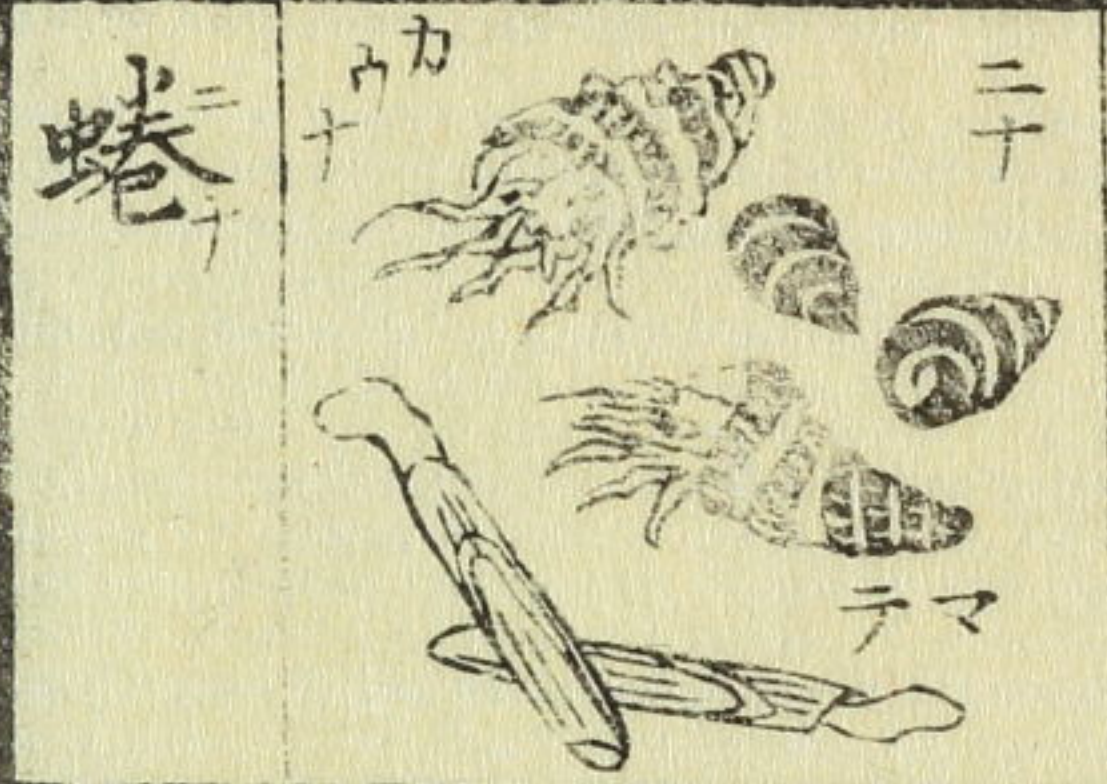
二 虫類

地虫穴出ル

田螺

寄居虫

ヤシロ貝



六 乾坤

赤靈符

赤靈符

枕の板ふる糸のそ
ぎひのそり丸
とほくすまふ
ひをち

競渡音

鳧車日

屈糸の鳥之

八 生類

ハ東穂

福出

福出

福出

福出

福出

福出

十一 歳暮

曆卷納

卷列る曆

右ふとる曆

曆終末

札納

春待

春近キ

こ

初 麩

飯 蛸

ワカ

靴子取

鹿角落

・鹿の角 雑之

孕 鹿

粉 團

滴粉團

水團 白團

細年ふ粉團は
化る重畳の舟
ふをさく小田さ
是を射て其心

六 月

乾坤

穂 づ

落 穂

毛足 田色付

秋の四 新

四秋さ 小田さ

小田さ

生 類

春 隣

星佛賣

年 籠

年 暮

行 年

年 末

年 終

三 衣食神釈

衣食類

治チ聾シカシエ酒

移りて酒の如く
く舞の如く
流すことあり

鮎シ鱈シ

鮎ハ鱈之

蒸シ鱈シ

うまの類之

六 乾坤

水無月

風竹月
明非月

冬夏月
涼夏月

林檎
晚夏

九夏
季夏

永夏
陽水

溽ジヨク
暑シヨ

八 生類

燕ヒ歸ル

いづるもの

鴈

初雁

かろ子
らん

まろ子
らん

まは子
らん

十一 歳暮

夕シの尾

いづるもの

海シの年

惜シの年

とシの満

年シの漆

年シの泉

大升尺斗以塩水
蒸令半熟取出
陰乾之一數日而
多食仍名シ鱈
鯨或月當之

神釋

初午

水間シ參シ

广耶シ參シ

本妙寺詣日

氷室

いづるもの

いづるもの

氷室の如く四月一日
より九月まで
まゝおかん
月一かたおかん
申す故とらん
月かたおかん
おかん
おかん
おかん

菱喰

肢シの

厂風呂

色鳥

小鳥渡

いづるもの

鱈ヒ

年シの限

年シの仕舞

年シの別

年シの名残

小晦日

大三十日

掛取

二 神祇

東福寺懺法日

吉野餅配一日

八幡初卯

大原野祭上帝

大大野野

行基祭二日

棋川昆陽村崑崙山昆陽寺

園韓神祭上帝

六 乾坤

山より塔をまじりしりりしはれの世は、お悔をとおしなす、おまをりなす、おまをりなす

宇多野 松ヶ崎

栗栖野 岡雞野

大野 長坂山

北山氷室トハ 丹波河内大和

山城四所隨一

八 生類

小陵鳥コカラ

鵠ヒガラ

目白

眉画鳥ヒメ

頬赤ホカ

山雀

四十シ

十三 歳暮

うけ乞

暮玉祭

岡見



除夜見

春日祭上帝

二月堂行一日

白水一日

同大松明



新能七日

三伏

小暑

大暑

極暑

炎天炎

日盛日

三伏

五十カ

連雀シヤク

啄木鳥ツツキ

ツツキ



大年年の初

千葉笑下サ

冬終

冬終

▲二 神教

比良八講 八日

祇園八講 日

今絶て此多クシ

五穀祭 九日
キ子

常樂會 十五日
ナウ

涅槃會 日

休の...
ニの...

彌久の...
コ...

まの果

遺教經 日

訓讀會 日

積塔 十六日

或石塔にカケリ
十六日盲人檢校以
下至衆分集清衆
庵高孝光天王自寺
兩夜御子修塔會

彼岸

▲六 乾坤

溫風

風 薰

涼風

月涼

露涼

納涼

川...

夕...

門涼

夜...

船遊

青東風

青嵐

雲水峰

▲八 生類

菊

翠雀

ゆ

豆鳥

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

あをむら

鷓鴣

鷓鴣

鷓鴣

むくも

▲去嫌

去嫌句式

春 五句去

夏 五句去

秋 五句去

冬 五句去

山類 三句去

水邊 日

植物 三句去

生類 日

魚...

神祇 三句去

釈教 三句去

戀 三句去



▲二 公事故夏

時正

時宗踊念佛

四宗寺

最勝會

柱炬火十五
サガ

淺間祭廿二
スルカ

聖靈會廿二

聖靈會廿二
聖靈會廿二

▲六 乾坤

白雨

夕立の雨

山

泉

せんさい

清水

清水

▲八 生類

鵝ヒツキ

鶺鴒セキ

鶺鴒セキ

鶺鴒セキ

縮負鳥

太刀魚

落點

無常三句

無常三句

述懐三句

人倫二句

衣類三句

食類三句

夜分三句

北野祭廿五日

北野祭廿五日

廿五日天満宮の
馬のふんを吉祥虎
あてての儀なり
馬のふんを吉祥虎
あてての儀なり

道明寺祭廿五日

水口祭廿五日

公事故夏

献生子



土用干

土用干

土用干

土用干

河鹿

河鹿

河鹿



蛙

蛙

居所三句

降物三句

降物三句

降物三句

降物三句

降物三句

▲二 金又故夏

もろりー二りー百
ふまき袋す百
敷内子の十ま煙
とひて送るひりり

新子讀経

中まにて大英
とひりりー

列見

公の長が四とひりり
史中く冠んぬ
りりーとひりり
てひりりー
りりりりりりりり
と解てひりりりり

▲六 乾坤

井戸
井

水合

嘉定 十六日

嘉定 十六日

世説回きりりりりり
る余中後所
彼所の確とあま
りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり

▲八 衣食

江 鞋

あまき菓

蛇穴入

衣食類

擣衣

礎

衣
衣
衣
衣

▲山類

天象 二与吉

吉
吉
吉
吉

風体 二与吉

名所 日

旅体 二与吉

折面
折面
折面
折面

山類之詞

山類之詞

山 峯

嶽 岨

谷 峠

麓 高根

坂 尾上

洞 九折

瀧 炭竈

岫 畑

二省りりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり

釋 奠

おとこりりり
上丁日

大年
大年
大年
大年

祈年祭

百太神
百太神
百太神
百太神

りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり
りりりりりりりり

掛 香

簞

抱 籠

竹婦人
竹奴

衣
衣
衣
衣

衣
衣
衣
衣

衣
衣
衣
衣

衣
衣
衣
衣

新 結

新 米

衣
衣
衣
衣

▲三 乾坤

とびやひやひや
ひやひやひや
ひやひやひや

三月

乾坤

弥生

初月
三月

季春

九春
晚春

▲六 乾坤

肺馬
新物

竹野人



香需散

霍乱

夏瘦

夏下
やま

▲八 神象

酴醪

もろこ

新酒

中汲
古酒

麴

いじ
黒漬

氷如
菱

▲水邊

岡榜

關嶋

非山類詞

吉野三嶋

越路瀧川

山賊
山鳩

岩屋
水室

仙人
山人

猿
山鳩

水邊詞

海川

浦江

濱澤

沼橋

壟窺
嶋

未洗
姑洗

上巳

桃花之節

桃之節句

雛祭

雛あそび
雛まつり

三遊
紙遊

内裏遊

炎暑中頭痛ノ發
シタルヲ夏下シト
云熱毒ノ發スルモ
ノカ

糲つと

糲つと

夏引の糸

夏引の糸

夏引の糸
夏引の糸

夏引の糸
夏引の糸

夏引の糸
夏引の糸

神
祭

むら

三村祭
一日
廿七

堤天神祭
三日

白髪開帳
五日

敦賀祭
十日

放生會
十日

三 乾坤

柳太刀

柳ノ鬘

三月三日賜侍臣
細柳園帶之免
萬葉毒此三三柳
鬘ヲカクハ成ハシ

沙干

・干沙乾之

土佐比海視取

曲水

六 植物

秋比待

秋比隣

秋之兒

夏之兒

夏之兒

夏暮テ

夏比限

八 筆致

いさよとて



・散世川と年ハ
難之

野口念佛 十音

土皇大臣祭 十六音

五條坊門の西より
多敷の庭に人見と

池

漆流堤

淀淵

渚崎

沖津

磯浪

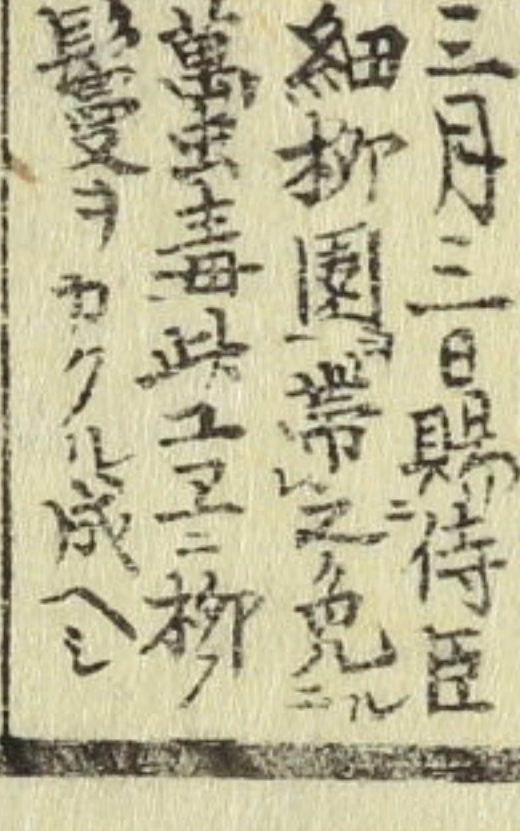
汀泡

瀬汐洲

めがしり

巴子子

お籠とたえ



八十八夜

忘霜

白蓮

夏比別

夏過之



氷室比櫻

氷室比花

蓮

紅蓮

いさよとて

いさよとて



・散世川と年ハ
難之

野口念佛 十音

土皇大臣祭 十六音

五條坊門の西より
多敷の庭に人見と

溝

海士魚

築

浮木

清水

船岸

水鳥

網川

泉

蛇籠

三 乾坤

コトノミヤノミヤ
カミヤノミヤ

紅毛渡

初紅

虹初テ

・カハ 龍ノ

爐塞

火燧塞

井爐裏塞

弥生山

竹秋

清明

穀雨

夏待

夏近キ

夏隣

暮春

六 植物

水芙蓉

荷葉

蓮花葉

蓮花實

澤瀉

蒲花穂

夕顔

八 筆致

駒曳

駒迎

空月の駒

上野の駒

あけの駒

引く駒

弦玉の駒

神祇

汐波塩竈

蓮葉

井戸水

非水邊詞

月の物

川

水

田苗代

竹家岩船

住吉難波

鳴

神祇之詞

社

宮居

榿木鳥居

もろごのぶ

鼓子花

風 以蘭

時計草

射干

いりさき

日向葵



二月おひ

司 召

六位以上の人

三 植物

行 春

かへり

春は限

春は別

春過て

春暮テ

春は名残

春は名残

六 植物

日車
ひまわり

玉簪草

鷺 草



眼 皮

北律は花

九 乾坤

ひまわり

秋 社 戌 日

秋の節は戌の日

九 月

乾 坤

菊 月

七月

神祇

神子

長宣法師

神楽

神楽市殿

注連 信馬

宗 功幣

大木 柏掌

三月 盡

直物類

桃 花

白桃 緋桃

姫 源平桃

けり 三子代子

櫻

ハナ

北律は花

釣か草



うし尾

楮は花

高き月 本候月

小田月 枯秋

無射 晩秋

季秋 相秋

重 陽

重 九

北菊 節句

染火焼 切火

船玉 東遊

乙女子 神馬

祝言 初持

忌竹 贅

三子 教宗

神 玉垣

湯立 巫

▲三 植物
▲六 植物
▲九 植物
▲尺数

三つ白
海の藻とりのこ
まろくた

犬 櫻

花

慶美花
画の花
織物

古の法
まろくた

北化 盛

あまの
しらべ

まろくた

おのまろくた

まろくた

藍 菊

藍 菊

北閨 北菊

暮 秋

行 結

結

冬

結

結

九月 盡

禁足 禅定

五戒 破戒

持戒 血脉

護摩 柱杖

錫杖 因果

六道 極樂

地獄 引導

來迎 行堂

齋 北時

花見 花も

花のま 花のま

花のま 花のま

花のま 花のま

花のま 花のま

花のま 花のま

花のま 花のま

花のま 花のま

つと も

青 田

田 草取

小 角豆

まろくた

糸瓜 花

瓜

植物類

菊 花

菊 花

残 菊

十日 菊

菊

菊 合

五輪 塔婆

灌頂 發心

五結 獨結

木魚 鉦

坐具 頌禮

精舎 和讃

談義 笈

衆徒 尼

流轉 功德

▲三 植物

海	木	花	花	花	花	花	花
棠	蓮	麻	柳	藤	葛	瓜	瓜
棠	花	花	花	花	花	花	花

▲六 植物

真	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜
真	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜
真	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜	瓜

▲九 植物

草	草	草	草	草	草	草	草
草	草	草	草	草	草	草	草
草	草	草	草	草	草	草	草

▲戀詞

非	非	非	非	非	非	非	非
非	非	非	非	非	非	非	非
非	非	非	非	非	非	非	非

林	櫻	梨	山	山	山	山	山
林	櫻	梨	山	山	山	山	山
林	櫻	梨	山	山	山	山	山

葛	百	早	李	桃	桃	桃	桃
葛	百	早	李	桃	桃	桃	桃
葛	百	早	李	桃	桃	桃	桃

仙	我	佛	小	蓮	蓮	蓮	蓮
仙	我	佛	小	蓮	蓮	蓮	蓮
仙	我	佛	小	蓮	蓮	蓮	蓮

妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹
妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹
妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹	妹

三 植物

杏アズナ花ハナ

梨スモ花ハナ

木キ瓜ウラ花ハナ

櫻オウゴン花ハナ

桃ウメ花ハナ

柳ヤナギ花ハナ

楓カエデ花ハナ

胡コ桃トウ花ハナ

六 生類

林リン擒ゴ

木キ茸クワ取ケ

竹タケ皮カ取ケ

生ナマ類ルイ

越ツリ鶴ヒバリ

雲クモ雀スズメ鷹トビ

鷹トビ羽ハ習ナラフ

九 植物

菊キク花ハナ

尾ビ花ハナ散サン

鸚ヒナトリ上ウヘ戸ド

芭ハ蕉セウ花ハナ

野ノ山ヤマ色イロ

野ノ山ヤマ色イロ

草クサ花ハナ錦ニシキ

野ノ山ヤマ色イロ

草クサ花ハナ錦ニシキ

野ノ山ヤマ色イロ

草クサ花ハナ錦ニシキ

野ノ山ヤマ色イロ

草クサ花ハナ錦ニシキ

野ノ山ヤマ色イロ

草クサ花ハナ錦ニシキ

意句

花ハナ鳥トリ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

意句

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

鳥トリ道ミチ

三 植物

石南ナレケ花

辛夷スイ

ふてらぎ



連翹

ふにき

六 生類

蟬セミ諸声

火ヒの虫

大の虫

隻虫

金龜子コガ子ムシ

毛虫

九 植物

紅葉

楓紅葉

鹽紅葉

白膠木紅葉ヌル木

漆紅葉

梅紅葉

櫻紅葉

無常

あつ眼アツメ

白拍子ハクパシ

傾城カサネの石

非虫詞

おく様オクサマ

ふしの女フシメ

中ナカの女メ

小粉團コテ花

雪柳

小未花

茶摘

桑葉摘

令法

ふつふ

蟻アリ

糟カシ

海月取



鯖サバ釣

鯖サバ釣

杏子紅葉アンズ

柿紅葉

柞紅葉

海月ウミツキ

楓紅葉

栢紅葉

むら

下女シメ

梯ハシ

無常之詞

死シ

忘ワスレ

忘ワスレ

忘ワスレ

▲三 植物



令法

殘花

青葉花

雅章は只決抄に
残花の中に入らば
さきふ之をのり
ゆふまをさす
るひのゆかり

▲六 衣食

鱈

川狩

持網

四手網

縋



▲九 植物

下もみち

とんち

紅葉うら

立水

もみち

もみち

川のそみち

▲述懐

世はわり

立石

龜墓

四十九餅

あま

あま

あま

述懐詞

あま

あま

衣食類

氷餅

一夜酒

耳酒

大さけ

麻地酒

豊後国、製する
三ノ國、今三南都

水の子

色うら

海さ

か

枉ノ實

南天

漆

あま

あま

あま

あま

あま

氷述懐詞

あま

あま

▲三 植物

山吹	華曼草	仙臺萩	夏草	夏草	夏草	夏草	夏草	夏草	夏草
----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

▲六 衣食

水	夏切茶	水	心	振舞水	砂糖水	葛水	道明寺挽飯
---	-----	---	---	-----	-----	----	-------


▲九 植物

菩提子	艾んぶんの蜜	だんじり	橘	橘	橘	橘	橘	橘	橘
-----	--------	------	---	---	---	---	---	---	---


▲夜分

七夕	神樂	枕	宵	明星	月	夜分	尉	了	了
----	----	---	---	----	---	----	---	---	---


春菊	高麗菊	仙臺萩	ハチマク
----	-----	-----	------



心	振舞水	砂糖水	葛水	道明寺挽飯
---	-----	-----	----	-------



橙	柑	抽	九年母	枳殼	ボクサイ
---	---	---	-----	----	------



过者	床	人魂	埋火	写火	燈籠	花火	横雲	稻妻
----	---	----	----	----	----	----	----	----

▲ 植物

母子草

櫻草

九子人草
七子草

金仙花

金鳳花

忍び草

五刑

春蘭

▲ 六 神歌

切麥

冷麥

干瓜

奈良漬

煮梅

梅干漬

納豆仕込

▲ 九 植物

蜜柑

金柑

佛手柑



果柑

あんがし

▲ 非人論

蝙蝠夜多

不鷄故性

追儼除夜

非夜分詞

讀入相

泊多招

有明法所

以刺

鬼の心

眉作花

鬼の心

草

草

草

草

醬造

かんの心

沖繪

せん

掛朝

神釋

富士詣

雲州橋

皂角子



楡

榛

櫟

草火三月

あまの月

月

人論之詞

非人論詞

帝太子

皇女仙人

▲三 植物

丁子草



馬リ 蘭リ

茅ハ 花ハ

茗ハ 何ハ

▲六 神歌

愛染参一日

六月會四日

祇園會

七日内融院天延二年六月廿四日
考の島に延喜院
一徳教乃てまゝ
の島にのりし
公の身やの世傳
の山縁所を遊遊

▲九 植物

桐油ハ 實ハ

櫻ヒ 葉ハ

菜ハ 蔓ハ

櫻カ 實ハ

團ド 栗カ

栗カ

栗カ

▲旅人傳

本院新院
親王門跡
大君大名
一門人間
奉行地頭
代官長老
和尚坊官
某凡支
俗入道

芥カ 子ハ

若ワ 旅ハ

檜ヒ 花ハ

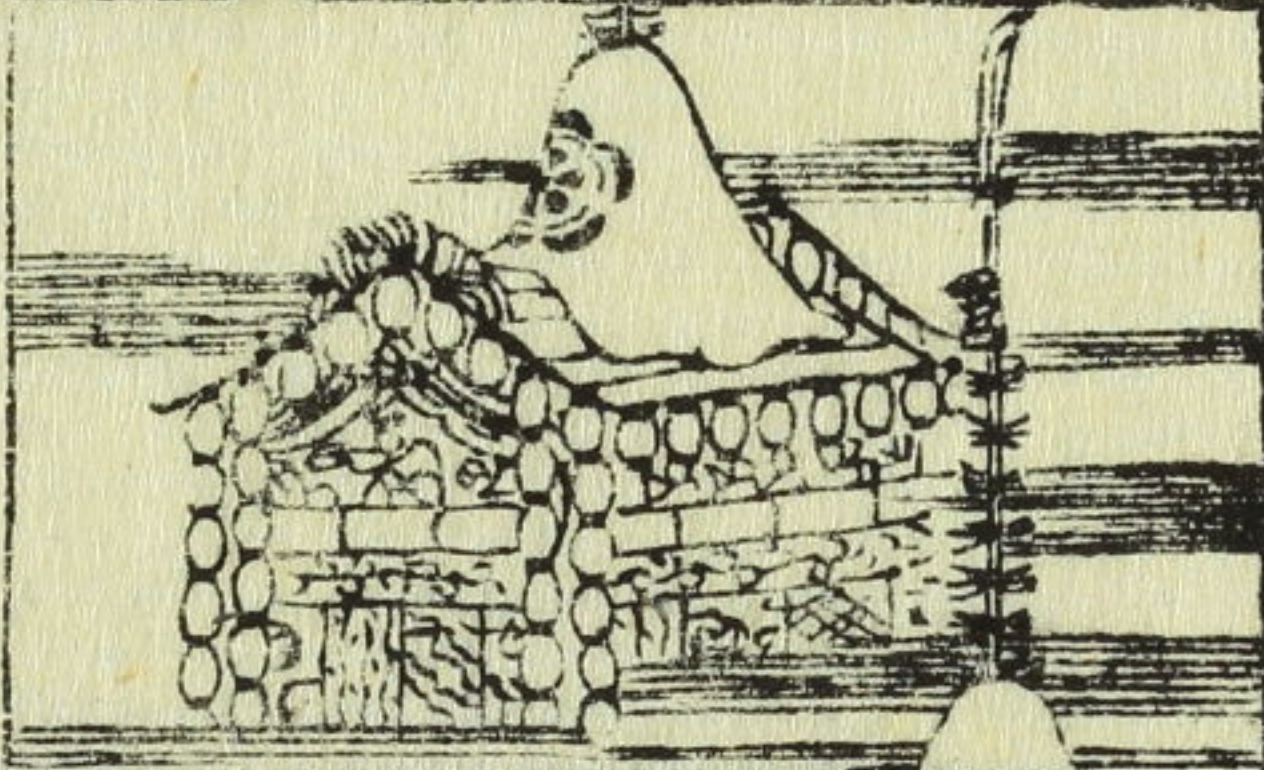
通ア 草ハ 花ハ

水ミ 落ハ 花ハ

三月菜

三月大根

青 麥



長日針 函谷ハ

月針 雜ハ

菊水ハ 船針

きカ 栗ハ

梨

栗カ

栗カ

栗カ

栗カ

榎ノ

氏 百姓

大 且那

如 尚王

时守橋守

外料本道

身 加

人 人

居所之詞

▲二 生類

孝のまじ

草つむ

山坪初生

菊栽替

三葉竹

生類

鶏合

咬子鳥

▲六 神衆

放下河

岩戸鉾

孟宗山

占出山



郭巨山

琴別山

うりまゝ山

白水天山

▲九 植物

高木

控株

推柴

ゆてん

柿

即所柿

本所柿

等柿

志西

新

樞

▲派居所

非居所詞

社寺

堂 皇居

内裏 伽藍

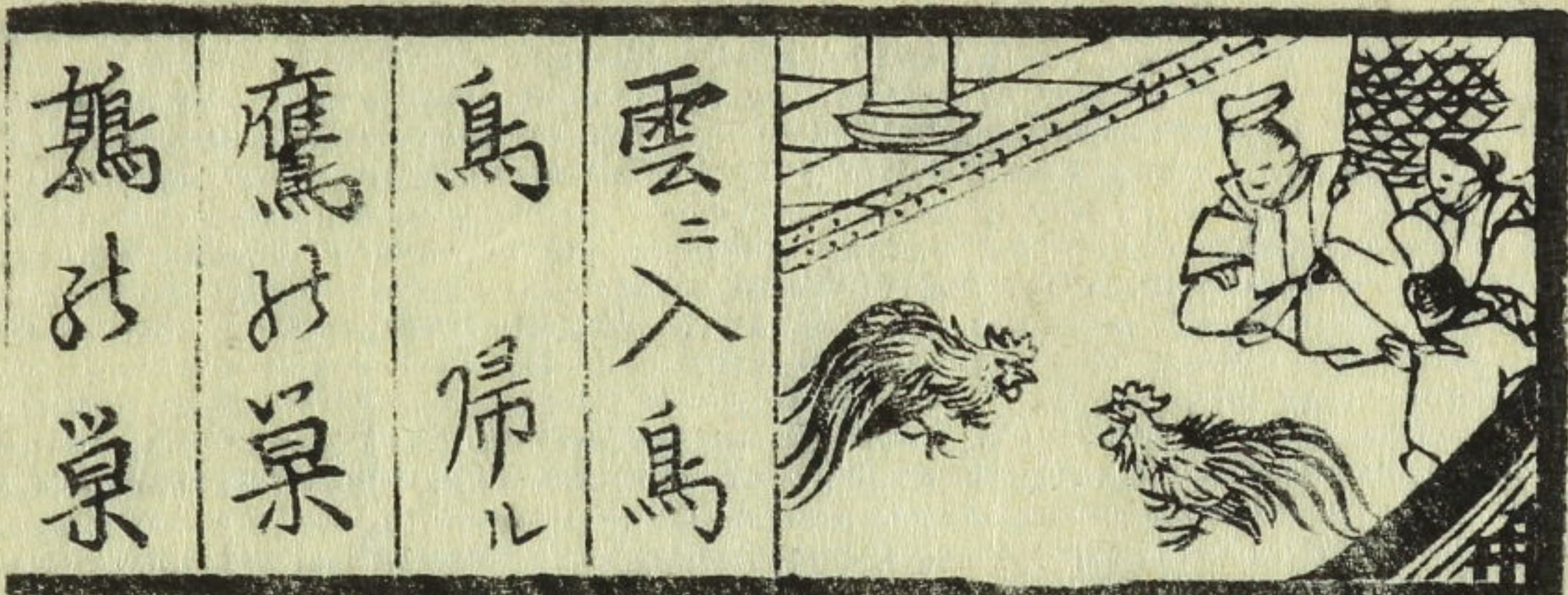
室 戸 築山

柱 方場

町 芝居

衣類之詞

衣類之詞



鷓鴣

鷹

鳥

雲

入鳥

鯉山 橋舟慶山

以上七日

山伏山 天神山

芦荻山 花盗山

太子山 木賊山

生類

知と水

小豆引

遅稲

豆引

豆引

常服中

水衣居表

白張淨衣

直垂袴

女袴小忌衣

直垂袴

直垂袴

直垂袴

▲三 生類

郭公巢

鷲の巢

田鼠化テ
鷲と成

麥 鷄

あひふ
ひかり

若 鮎

小つゆ
鮎の

のびりり

▲六 神祇

黒主山
悪候山

行者山
鏡床山

鷹山
観音山

舟鉾
以上十四日

さうの舟に大さ
りし者、舟中
馬をかりて、さ
うの舟に大さ
りし者、舟中
馬をかりて、さ
うの舟に大さ
りし者、舟中
馬をかりて、さ

▲九 衣食

紅葉鮎

深秋、文辯、愛紅
謂、三、三、下、ト

尾越鴨



霜踏鹿

熊に栗柵

▲旅伴、欠伴

足袋、立舟

股引、立舟

蓑衣、合羽

禪、帽子

旅伴之詞

門出、船、舟

送別、舟、舟

糸掛、立舟

柳葉魚

柳 鮎

櫻 鯛

さくら 鯛

はら 鯛

櫻 貝

カ、コ
天虫

か、こ
糸子

▲旅伴、欠伴

本賃、立賃

宿取、川、宿

馬借、問、取

小高、立、舟

蒲、立、舟

開、立、舟

火、立、舟

烟、炭、竈

燈、火、煤

三 衣食

獸つむ

上り藜

衣食類

草餅

菱餅

蓬ちから

桃酒

茶試コホシ

六 神教

江戸山王祭十五日

太田道廣文而年
中江澤に山王様
祀の御祭り

伊勢祭禮十六日

竹生島祭十四日

博多祭十日

妙音講日

九 神教

ぬぐ酒

のぐ酒

柚味噌

もち餅

新蕎麥

青豆

黄柿サワ

風作 簞物

炉 火爐

火拵 火桶

風俵之詞

吹 風鈴

扇 團

花簞

草簞

簞物之詞

雲霞

刈粟 粟

櫻夜

山崎衣

山崎衣

神釋

己日 菰

須磨菰

經供二日
天王寺

相國寺懺法十七日

座頭涼十九日



上難波祭廿一日

鞍馬竹切廿日

車干ホシ

九日小袖

菰ちから

新綿

神釋

野々宮別

新地邊我野十日
故蘇野宮

香 虹

桐 糸

浅間の

月の

月の

余の

余の

余の

▲三 神祭

一切経會 十日

善導忌 十四日

梅若祭 十五日

勸學子會 日

嵯峨大念佛 日

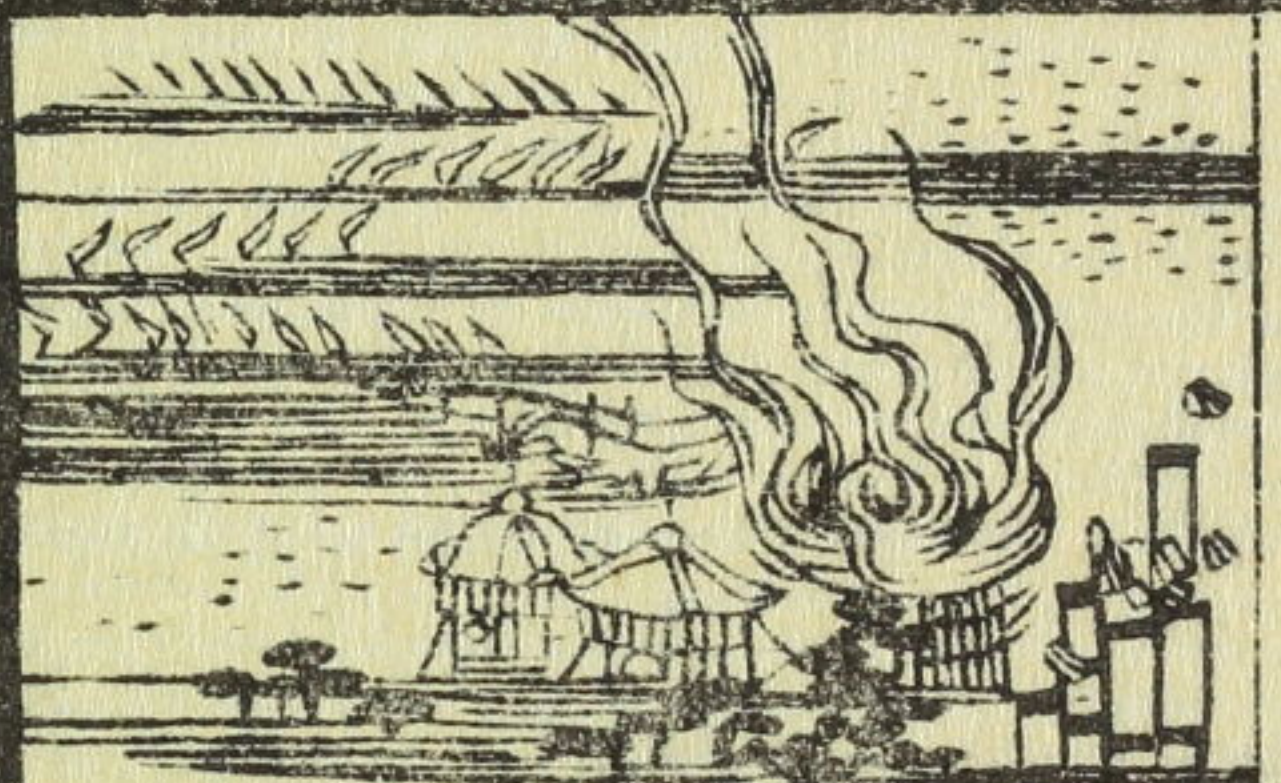
淺草祭 十日

人丸忌 日

▲六 神祭

住吉御救 廿日

同火替 日



▲九 神祭

下鳥羽祭 日

五條天神祭 日

太秦祭 十日

牛 十日



▲追善

下壽 六十

中壽 八十

上壽 百

追善 追悼 追福

初願忌 初七

以芳忌 二七

光善忌 三七

比良祭 十日

御身拭 十日



南祭 中 十日

稲荷御出 日

松尾御出 日

鎮火祭 廿日

ト於氏のくちの
あまのまのの
角あまのあまの
りく大のあまの
らんくあまの

雨乞

大抜 廿日

夏け

御難餞 十日

白川祭 日

寶珠市 日

外日

住吉相撲會 日

神田祭 十日

岩倉祭 日

延芳忌 四七

小練忌 五七

室明忌 日

且弘忌 六七

前至忌 日

大練忌 七七

幽四忌 百

卒突忌 日

小祥忌 一月

大祥忌 三月

▲三 公事敬夏

御影供 七一日
弘法

高雄女詣 日

頃峯入



▲六 神叙

夕々々

と〜い草

名越枝

河〜枝

み〜枝

御枝川

形代 カタ
シロ

▲九 神叙

小倉祭 日

河内一宮祭 日

岡崎祭 十六日

度會新嘗會 十六日
十七日

禁庭ヨリ初稻ヲ兩
宮奉ラセ玉フヲ
度會ハ兩宮ヲ云大
嘗會ハ御即位後
日本國中ノ神之御
饌ヲ奉ラセ玉フヲ

▲十 十二支

超祥忌 七月
忌

寂照忌 十三
忌

慈明忌 十七
忌

闇良忌 廿五
忌

清淨忌 廿三
忌

本然忌 百四

十千

七十

千本念佛

鎮花祭

春の初め
くらに花神を
し〜人御
〜〜〜

公事故夏

茅枝輪



輪越枝

あ〜

麻枝集流ス

伊勢御遷宮 日

穴織祭 十七日

在攝州豊嶋郡池
田村民家北山寺
綾羽大明神穴織祭
版社其門ワカテ
程縫殿寮ノ神トナ
ス毎年九月十七日
ヲ西社ノ祭事トシ
衣祭ト称ス

呉服祭 十八日

甲 イ

乙 イ

丙 イ

丁 イ

戊 イ

己 イ

庚 イ

辛 イ

壬 イ

癸 イ

子 イ

▲三 公事故夏

踏青上巳

汝生母たぬえ
あゆみん

油花ト

洛陽上巳白婦
女以薺花煎油
祝メ酒之ヲ水上ニ
着成寺龍鳳花
舟之狀則吉謂
之油花之ト

鞞鞞

▲六 公事故夏

小蠅サバハ子ノ神

夏神樂
夏神樂の如く
多岐多岐の如く
さしかりの如く
新しおたるて
ハカミのけり
さすすのけり
さしかりの如く
白
ゆきかりの如く

公事故夏

▲九 神祭

号吳服大明神ト
神縁前ニツリ

城南神祭廿日

上難波祭廿一日

婆利女祭廿日

八幡花廿日

佐おりり

座摩祭廿二日

▲五 儀

寅エニ卯バウ

辰シニ巳シニ

午ユ未ビ

申シニ酉ユウ

戌シユ亥ガイ

五儀

半仙のたりれ

ゆ

こゝろのうらやま
るはと木手
て楽はまて
子長くは
てこゝろのうらやま

寒食シヨク

醴酒ヒトヨサケ供ス

忌日イムヒ神飯

神今食シニシ

不潔のちか
ゆきかり

太神タカミ天子テンシ

つし神信ツシニシ
あゆみかり

淀祭イ

逆曼祭廿四日

天満流鑄馬廿四日

北山祭廿七日

津村祭廿日

鳴籠祭廿八日

桂川御十七日

五儀イのイのイ

のイのイのイ

のイのイのイ

のイのイのイ

のイのイのイ

のイのイのイ

のイのイのイ

▲三 公事故事

推とふ人
火にやけ死
りたりとて
り同中
親の或帝
やむ

榆柳之火

周禮言四時
火春取榆柳之火
夏取棗杏之火
季夏取棗柘之火

▲六 公事故事

御躰法十日

御躰法
御躰法
御躰法

解齋十日

解齋
解齋
解齋

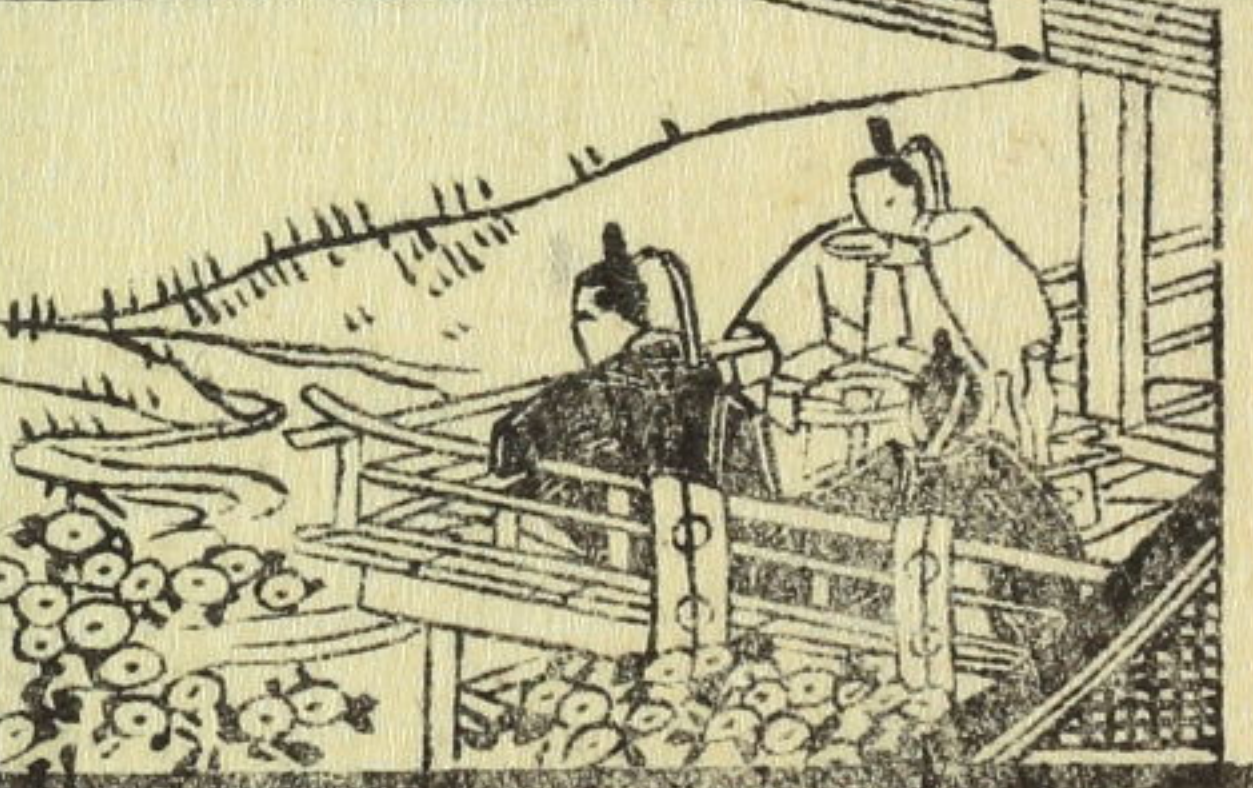
月次祭十日

▲九 公事故事

住吉神送十日

公事故事

重陽十日



住吉神送
住吉神送

重陽
重陽

公事故事
公事故事

題ハ
題ハ

曲ハ
曲ハ

秋取柞櫛之火冬
取柞櫛之火唐時
唯清明取榆柳
火以十路近臣

是之二十日
是之二十日
是之二十日

例幣十日

例幣
例幣
例幣

雷鳴十日

流ハ
流ハ
流ハ

寒食為大麥
粥研杏仁為酪
以餽之
寒食以餅為餅
餅棧團棧附之

東之餅
東之餅
東之餅

菊花十日
菊花
菊花

▲花

●花を宿 花柳りり・花以 花日 日上
 ●花ニ極 花の心りり・花ニさ 花の心りり
 ●花ニ極 花の心りり・花ニさ 花の心りり
 ●花ニ極 花の心りり・花ニさ 花の心りり
 ●花ニ極 花の心りり・花ニさ 花の心りり

△褒美の正花
 ●花の袖 花の袖
 ●花の類 花の類
 ●花乃都 花乃都

▲懐紙式

名八句 七句
 右四折 花月七
 歌仙

表六句 七句
 裏十二 七句
 名五十一句
 右二折 花月三
 四十四

●懐紙の花
 ●花二月 花二月
 △夏の正花
 ●花つと 花つと
 ●付島 付島
 △秋の正花
 △冬の正花

表八句 七句
 裏十四 九句
 二十四 十三句
 二八句 七句
 右二折 花月三
 七十二候
 表八句 七句
 裏十四 九句
 三十四 十三句

▲花

△雑の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

▲懐紙式

二ウ十四 初ウニ

名ウ十四 二ウニ

各ウ八句 七ウ花

右三折 初ウ三

源氏行

表六ウ 七ウ月

裏十二 七ウ月

二ウ十二 七ウ月

二ウ十二 初ウニ

△月花をむきまふりハ一折ニ一ウの分申さる

△心花又あはるる花のみ

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

●花の正花 ●花の正花 ●花の正花

名ウ十二 二ウ日

名ウ七ウ 七ウ日

右三折 初ウ三

未字

表八ウ 七ウ月

裏十二 七ウ月

二ウ十二 七ウ月

二ウ十二 初ウニ

三ウ十二 二ウ日

月花句作心得

△林花月の内 ●冬月 ●七折の月

●冬月 ●冬月 ●冬月

●冬月 ●冬月 ●冬月

▲月

●月よ其の事物むすむの句あり
 △夏の月・月原——・明寄と月
 ●夏の事お・夏の景物踏むの句あり
 △冬の月・月氷ル水と・さゆの月
 ●冬月・月さむ——・冬景物むすむ
 △蛸の月・まゆの月・心の月
 ●物の月 いさ月のせん おもひあり
 △月の句 百韻お八面お一句の定行
 名おの裏お八面お一句の定行

▲懐紙式

右二折 花二	長歌行	表八句 七言月	裏十六 九言月 十五花	名六十五月	名八句 七言月	右二折 花二	短歌行	表四句 月
--------	-----	---------	----------------	-------	---------	--------	-----	-------

七十七

●月と月よき 折面おの句あり
 ●月よ月波の月三句あり・月二日星二句あり
 ●月ニ孫生 月と月と 月と月と
 月と月と 月と月と 月と月と
 △月よおの句あり・月よの句あり・月よの句あり
 ●月懐のま・月懐寺・月懐雲あり
 ●星月お・月波の月
 右月お字をわたりて月よと判り

○切字お事

裏八句 七言月	名八句 七言月	名六十五月	右二折 花二	千句	百韻 十卷	春 三句 夏 二句	秋 三句 冬 二句
---------	---------	-------	--------	----	-------	-----------	-----------

懐紙式終

水よりありハおろけもの

清きハ若かりき

川よりハおろけもの

碧きハ夏なりき

油の香ハ

上弦ハ七の日の月

草よりハおろけもの

下弦ハ廿二の日の月

おろけもの

法乐ハ

木の花ハおろけもの

奉納ハ則寺社ハ細事

おろけもの

同 桐火桶

桐火桶は桐の皮を削りて乾かして之を桶に作りて之を火桶と云ふ也
桐桶は古くは舟の火桶と云ふ也
桐桶は古くは舟の火桶と云ふ也
桐桶は古くは舟の火桶と云ふ也

同 おろけもの

おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの

同 おろけもの

おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの

同 おろけもの

おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの
おろけものはおろけもの

同 注解

近刻

浪華五百題集

此書は海内名家のこころゆかりの詩句を
五百題に採りて、その源流を述べ、その
出づる所を記し、其の旨を述べ、其の
妙を説く。他書の如く、単に詩句を
集めて置くものとは異なる。 二冊

俳諧句の注解説

東洋 夢太 二柳 曉臺 蕪村 樽長 時代の所を
とりて、其の妙を述べ、其の旨を述べ、
其の妙を説く。 二冊

奥の貞道 二冊

此書は、奥の貞道の、其の妙を述べ、
其の旨を述べ、其の妙を説く。 二冊

なせは病後句解

此書は、病後の、其の妙を述べ、
其の旨を述べ、其の妙を説く。 二冊

芭蕉詩友古文

此書は、芭蕉の詩友の、其の妙を述べ、
其の旨を述べ、其の妙を説く。 二冊

獻可堂

大慈齋橋通北久太郎町南入

塩屋忠兵衛板

増補四季子部類大全

花屋春著 懐中本一冊

此書は、四季の、其の妙を述べ、
其の旨を述べ、其の妙を説く。 一冊

